滿洲日報

情況搜査のわが兵を支那公安隊不意討ち

飽くなき敵對行動に遂に交戰

我軍に十數名の死傷

我が巨流河部隊よりの報告によれば廿四日の戰鬪は支那公安隊が我軍を不意討ちにしたもので茲數日來高臺子附近の不穩なるに鑑み我が巨流河部隊は二十四日午前九時頃大形の日章旗を掲揚し戰鬪の意思なきことを表明しつゝ情況搜査のため派遣したのであるが、腰臺子附近に到着するや支那側は突然我軍を射擊しこれがため行軍狀態にあつた我將卒は若干死傷者を生じた、よつて我軍はその不法を支那側に通告せんとして支那側に接近すると支那公安隊は益々射擊速度を增加して敵對行動に出て來たのでこゝに戰鬪開始され我軍に十數名の死傷者を出した【奉天電話】

關東軍當局の談

昨廿四日新民北方の戰鬪は新民縣公安隊の我軍に對する不法攻擊に端を發したるものにして、その後城內公安隊は恐怖に襲はれ昨夜來南方に逃れ廿五日においては新民府城內は治安維持機關なき狀態にて附近の匪賊は何時城內に進入するやも圖られず我が領事館、日本居留民及び一般住民は著しく不安に陷りたり、依つて巨流河守備隊長は城內警備のため兵力を若干增加して一般の保護に萬全を期するの處置に出でたり【奉天電話】

積極的に戰備充實

更に關內より大部隊移動

錦州方面に駐屯せる張學良の部隊は東北陸軍第十九旅一萬人、何柱國部隊國防軍三個旅三萬人及び熱河よりの騎兵一個旅、錦州にて新に編成せる自衞騎兵大隊と公安騎兵隊五千人、更に近日關內から三個列車の兵が移動して來るほか、陳興亞部下の護路軍も一個列車來着することになつてゐる、その他錦州では高射砲隊等あり此等の大部隊は大凌河、打虎山、溝帮子方面に移動しつゝあり、殊に溝帮子一帶には塹壕を掘り張學良は積極的に戰鬪準備を進めつゝあるもの如くである【遼陽電話】

山海關、秦皇島方面の邦人に引揚げ命令

萬一を慮り天津總領事館から

【天津特電二十五日發】錦州の形勢切迫と共に山海關、秦皇島方面の邦人は不安に驅られてゐるので本日總領事館より萬一を慮り天津に一時引揚げるやう打電するところがあつた

わが混成部隊續々引揚ぐ

遼陽城西の兵匪掃蕩のため二十四日未明より湯崗子、千山、鞍山の各地より出動中の我混成部隊は遼河以西に兵匪を掃蕩して遼陽部隊は二十五日午前二時、奉天部隊は同二時十二分、野砲隊は兒島少佐引率して午後一時遼陽通過北行したが目下のところ城西地方には大部隊の兵匪を認めざるもの如くである【遼陽電話】

奉天の第〇大隊

匪賊討伐から引揚ぐ

鞍山、營口間に散在する匪賊討伐のため出動した奉天第〇大隊は二十四日トンロップに歸營し二十五日午前八時半出發し十二時鞍山驛に到着したので時局委員會及び實業青年團は總出で出迎へ驛構內貨物倉庫等において豚汁中食を配給した、斯くて官民多數の見送りを受け日の丸の小旗を振翳し萬歲聲裡に午後二時五十分發臨時列車にて無事奉天へ向け出發した【鞍山電話】

味岡中隊

鞍山に歸る

鞍山獨立守備第〇大隊第〇中隊味岡大尉以下百二十名は廿四日午後十一時着列車で匪賊討伐より歸鞍したが鞍山實業青年團は總出で夜食、辨當を配給しその勞苦をねぎらつた【鞍山電話】

不信の支那側と在留邦人の不安

便衣隊潛入と暴動を警戒

北平にて　坂本楨

徹頭徹尾醜態を下げた張學良の態度で、さしもの天津事變も一先づ鳧がついたらしく、問題は支那側が今後その約束を誠實に遵守するか否かに懸つてゐる。が前約破棄と綺語とは、この數年間、革命外交と國權回收の美名の下に、張と學意をもしてゐる支那のことだ、現に日支新協定成立後も、否王樹常が日軍司令官を訪問して交渉してゐる最中でさへ、なほ支那兵は不法な射擊を續けてゐたのだから、今後のことは以て知るべきだ、第二第三の天津事變が徹底の手で非道に惹起されたとしても、最早我等は大して驚かないであらう。而も彼の言ひ草が面白い。お國の軍隊と違つて我國のそれはどうも命令が徹底せず聯絡統一が缺けてゐますから。日本人なら斯の如き言葉を出す位なら寧ろ辭職か死を選ばう。

×

天津事變は北平にとつて軒に火のついた感じ、僅か百五十の兵力を以て公使館と千餘の北平邦人とを收容保護し且つ北平天津間の交通聯絡を確保すべき重大任務を持つ駐屯軍歩兵隊の緊張はいふまでもなく何時飛火し來らんも測られずと、婦女子の內地に引揚げるもの百餘を數へ、當地邦人間には相當不安の色が濃厚となつて來た、天津事變の一段落で少しは落ついたやうだが、何しろ對手が支那人のことだから勿論安心の出來やう筈もなく、十九日から三日間居留民會は邦人の貴重品預入れを開始し、事變勃發に備へてゐる。濟南事件當時の比ではない。

×

天津事變以來北平は全く戒嚴である。七時頃から大路小路の角々に、多きは十數名、少きは二三名の保安隊巡警が武裝嚴めしく警戒し、猫の子一匹もタヾでは通さぬ意氣込み、外交團の自動車でさへ、十間にして、半町にして必ず誰何停止せしめられ、十二時を過ぎると殆ど絶對に通行禁止である。日本人には非常に注意してゐるが、お蔭で支那人は數名の犧牲者を出してゐる。何時曲者が出て來るか分らぬので巡警の方もおつかなびつくりで、歩行者には誰何と同時に銃を胸元に擬する、吃驚した支那人は、物も得言はないで逃げ出さうとする、此奴怪しい、とあつて、ズドンかズバリとやられる「妾も中國人だが中國人はよくない」と私の姻娘がこぼしてゐる。

×

天津事變に鑑みても、何時反張派が惹起するか知れないし、共產黨の策動も心配になるし、便衣隊の潛入は時節柄一層注意を怠つてはならぬ。天津での暴動でさへ身邊の危險を感ずる學良だ、若しこれがお膝元の北平で起らうものなら今日まで苦心して維持した地位が水の泡だ、至嚴の戒嚴令も無理はないし、お蔭で天津事變に聊を下げ、案外スラ／＼と解決に向つたのはモツケの幸ひである。勿論この幸ひが何時まで續くかは豫知すべくもないが。

十九日夜からは戒嚴を十時以後に改めたし、天津事變以來不通だつた天津との電話も復舊するし、空氣の緩和は爭はれないが馬占山軍の大敗と聯盟の對支空氣不良とは彼等に多少自棄氣味を與へてゐる、學生帶年の潛行的反日運動も相當根強くなつてゐる。波は立たぬが底冷たい、のぞけばゾツと身の毛がよ立つ無氣味さである【寫眞は我軍勇士の警備】

腰臺子に於けるわが軍の死傷者

二十四日腰臺子（巨流河西北方約一里）附近の戰鬪による我軍の死傷者は左の如くである

戰死者　第廿大隊工兵少尉坂本健之▲歩兵第七七聯隊一等兵佐野利一▲二等兵內藤光次▲同一等兵杉本宗一

負傷者　第二十大隊工兵少尉竹下善治▲歩兵第七七聯隊上等兵一坂斧義▲同一等兵柳庄次郎▲同三枝正一▲同二等兵山本修三▲第二十大隊工兵一等兵和規惠三二▲同一等兵澤光義▲同富多實▲同上等兵松友義男

天津方面の嚴戒を命令

天津來電によれば張學良氏は于學忠氏に對して北平天津間、王樹常氏に對して天津、山海關間の警備を嚴重になさしむるやう命令したと【奉天電話】

平穩

チチハル

チチハルの其後の狀勢は極めて平穩で平時と大した變化なく紳商連は相謀つて廿二日治安維持會を設立し緊密に我が嫩江部隊と連絡し治安維持に努力中である、チチハル城內は我軍入城後商店の大部分開店してゐたが廿一日には殆ど全部平常の如く開店するに至つた【奉天電話】

馬占山に訓令

調查委員派遣に備ふ

萬遺算なきを期せと張學良氏

【東京二十五日發】陸軍省着電＝張學良氏は二十四日海倫の馬占山宛次の如き命令を發した「國際聯盟の調查委員その他がその地方に赴いた場合は懇切鄭重に接見し必ず日本軍が攻擊し來りたる爲に正當防衞上交戰したので日本を進んで擊滅すべしといふ命令は受取らなかつたと答へよ、之は秘密裡に一般に良く徹底せしめおき萬遺算無きを期せよ」

河北財政廳長ら要人が總辭職す

張學良氏の軍費調達命令で

天津來電によれば張學良氏は最近河北財政廳に對して軍費百萬元調達を命じたところ廳長は目下殆ど無一文の狀態であると共に若し無理算段してこれを調達しても學良は例の如く私財として外國銀行に預金することは明かであるので二十四日調達不能であると報告すると共に廳長以下要人は總辭職した【奉天電話】

獨立守備隊司令部北上

匪賊討伐のため湯崗子驛に移動してゐた獨立守備隊司令部は廿五日午前八時五十分發列車にて森司令官以下幕僚全部引上げ北行した【鞍山電話】

昂々溪方面へ補充部隊出發

遼陽歩兵第〇〇聯隊の補充部隊〇〇名は二十五日午前五時十二分發列車で昂々溪方面に向け出發した【遼陽電話】

高田補充部隊

【高田二十五日發】高田歩兵〇〇聯隊駐滿軍補充部隊〇〇名は二十五日午前十時三十五分發出發した

滿洲事變軍隊出動費

第二豫備金より支出

【東京二十五日發】井上藏相は勅裁を仰ぎ滿洲事變のため軍隊の出動に關する總額八十五萬三千二百八十四圓の豫算外支出を要し第二豫備金より支出の件を二十五日發表した

參謀本部首腦者會議

【東京廿五日發】參謀本部では廿五日午前十時會議室に金谷參謀總長以下首腦部參集小磯軍務局長等も參加芳澤代表の請訓に基く聯盟對策、錦州方面の事態につき協議の結果、芳澤代表の請訓に對しては我軍の自衞行爲の發動と警察權の行使に關する權利を條文中に確認せしめる事を要望し、錦州方面の事態については國際間に重大關係あるをもつて今後自衞手段を講ずる際にも應分の指示を待ち適當なる手段を講ずる事に方針を決定し零時半散會した

軍事輸送の準備を命令

北平鐵路局長

北平來電によれば北平鐵路局長は去る二十二日副司令部の命令を受けて至急北寧線の車輛の調查並に成るべく多くの車輛を集め置くと共に北寧線路を何時にても軍事專用として使用なすに差支へなきやう準備するやう命じた【奉天電話】

義勇軍を錦州で組織

黃顯聲、陳興亞は錦州にあつて新なる義勇軍を編成することゝなつたがその兵力五千であると【奉天電話】

閣議に於る陸相の報告

【東京二十五日發】南陸相は二十五日閣議に左の如く報告した

一、チチハル占據以來ハルビンの排日氣勢一掃され洮昂沿線亦安全となつた、このため我軍主力は二十五日來逐次撤退を開始す

一、張景惠のチチハル入城を躊躇したるは日本軍の卽時撤退、金庫缺乏及び張景惠に直接の部下なきためである

一、ロシアは一意專心日本との衝突を避けてゐるやうである、ハルビン方面にても支那軍を援助した形跡はない

一、蔣介石北上の目的は張學良を對日戰爭に當らせ若し聞かれば張軍を自己の麾下に改編せんためで張學良は自發的に戰鬪行爲に出でるやも知れずと云はれてゐる

一、我軍死傷者總數百六十二名、內死者將校三、准士官以下三十三、負傷將校六、准士官以下百二十、凍傷患者三百五十、內重傷三十名

一、馬占山は張景惠に書面で絶對服從を申込んだ

軍艦比良を不法射擊

蕪湖で支那兵

【蕪湖二十四日發】蕪湖碇泊警備中の軍艦比良は今朝支那兵の不法射擊を受けた、比良艦長は直に蕪湖支那官憲に嚴重抗議し支那側をして陳謝せしめた

蔣介石氏けふ北上

南京來電によれば蔣介石氏は廿六日離京北上すべしとのこと、また南京の英國領事が最近蔣介石氏に面會したる時は狂氣の態で最早支那は自力で日本を討つほかなしといひ大息しその狀態は眞に憐れむべきものあり、なほ憐れみを英國に乞ひ訴へてゐることが明白に現はれてゐるやうであつた【奉天電話】

學生義勇軍代表蔣氏に請願

【南京二十五日發】上海の學生義勇軍代表男三千、女三百は今朝上海より來京蔣介石氏に對日宣戰布告全國總動員の請願をなす筈である

顧維鈞氏けふ外交部長就任

【南京二十五日發】顧維鈞氏は明朝正式に外交部長に就任する

秘密會議

きのふも

【パリ二十五日發】國際聯盟理事會秘密會議は日支代表を除き廿五日午後五時から開催された

軍縮會議陸軍側代表

全權と主席隨員

【東京二十五日發】明春の軍縮會議派遣の陸軍側全權及び隨員は左の通り決定した

全權　參謀本部附　松井中將
主席隨員　參謀本部第一部長　建川少將

陸軍定期異動

【東京二十五日發】十二月陸軍定期異動に就いては目下當局で詮衡中であるが次官更迭に就いては左の如く內定してゐる

陸軍次官　中將　杉山元
補第三師團長　第三師團長中將　川島義之
任陸軍參議官

理事會決議草案きのふ外務省に到着

【東京二十五日發】聯盟理事會決議草案は二十五日外務省に到達したが全文左の如し

一、理事會は日支兩國が九月三十日の理事會決議を想起し特に日本政府が理事會の重視する日本軍附屬地撤兵に關する義務を再確認せん事を嚴肅に宣言す

二、理事會は十月二十四日以來の**滿洲事態の惡化に鑑み日支兩國に對し此の上戰鬪に導き又は人命を損傷するが如き何等の積極的處置を執らざる樣各自軍司令官に對し最も嚴格なる訓令を發する事を勸奬す**

(B)、理事會は日支兩國が事態の惡化を來さざる樣必要なるあらゆる措置を執る事を勸奬す

三、理事會は日支兩國が理事會に對し現地の事態の發展に關し絶えず報告を提出せん事を勸奬す

四、理事會は理事國をして自國代表の得たる情報を隨時理事會に提出せしめんことを勸奬す

五、理事會は本件の特殊的性質に**鑑み兩國關係總問題の確定的且つ根本的解決に貢獻せんが爲め三名の委員を任命し現地に於いて左の如き事項を研究して理事會に報告をなさしむ**而して日支兩國は各一名の補助員を任命する事を得

(A)右委員會は國際關係に關係を有し而して日支兩國の平和を脅かし又はその平和の基礎たる良好なる諒解を脅かす如き事項を研究する事

(B)右委員會は日支兩國間に於て交渉を開始する場合に於ては右交渉は本委員會の調查範圍に入らざるものを認むる事

(C)右委員會は日支兩當事者の執りたる軍事的措置に干與せざるものと認むる事

(D)なほ右委員會の任命及び調查の事實は本決議案第一項に定むる處の日本軍の附屬地撤退を遷延せしむべき何等の理由と認められざるものと諒解す

而して右決議案上程の際公開理事會に於てブリアン議長のなすべき聲明は左の二點を包含する筈

一、日支兩國政府は右調查委員長に對し特に其の調查を必要とする如何なる問題をも指示する事を得るの權利を有する事

二、右委員會は場合に依り中間報告を理事會に提出する事を得る事

具體的修正案文は外務と軍部交渉の上決定

【東京二十五日發】二十五日の閣議に於いて幣原外相より聯盟秘密理事會を通過せる決議案に對する我代表よりの請訓內容を詳細報告これに對し**第二項の人命を損傷するが如き積極的措置をとらざる樣我軍司令官に嚴重訓令する事**に對し幣原外相より匪賊討伐の如き純警察的行爲はこの限りに非ずと修正する提案をなし陸相の質問あり協議の結果自衞權發動に差支なしといふ點につき意見一致、具體的修正案文については外務、軍部で交渉のうへ決定する事を申合せた

ブリアン議長が支那代表の說得に努む

【パリ二十四日發】施肇基氏は理事會決議草案に對し「日本軍の撤退は調查委員會制定後一定期間內に完了せらるべきものとす」との對案を提出すべき事を表明した、併しブリアン氏は飽くまで原案を以て支那を說得すべく努力を續け施肇基氏に對し若し支那が右決議案を拒否せば理事會としては最早手の施すべきところなく結局支那は日本と直面する外なかるべきを指摘し支那代表の讓步を求めてゐる

波蘭代表の見解

【パリ二十五日發】理事會ポーランド代表ザレスキー氏は日支紛爭解決案停頓を救ふためには斷然聯盟規約十二條、十五條に據ふべしとの見解を持つてゐる、卽ち特に日本に抑壓を加へんとの意は持たぬが九月を經過すれば理事會は紛爭當事國に介入し得なくなつて日本の自由勝手な振舞ひを傍觀せねばならなくなる惧れありといふにある

附屬地外出兵の責任は支那にある

第一項中の一部削除要求に軍部側の意見一致す

【東京二十五日發】陸軍首腦部協議の結果聯盟決議案草案中第一項中に『**日本軍の附屬地撤退に關する義務を再確認せん事を嚴肅に宣言す**』とあるもこれが**削除を要求す可きに意見の一致を見てゐる**卽ち附屬地外出兵の責任は支那に在りとする立前に依るものである

回訓の發送遲る

外務、軍部の意見纏らず

【東京二十五日發】聯盟理事會に對する回答案は外務、陸軍の意見一致を見ず二十六日更に協議することゝなり、これがため芳澤代表への回訓發送は二十七日午後となら

對時局旅順市民會集會

對時局旅順市民會では二十五日午後二時から市役所に於て第二回集會を開催、出席者各方面代表者數十名に達し過日奉天にて開催せる全滿邦人自主同盟總會に出席せる竹中延太郎氏より該總會の狀況報告ありたるのち委員增員及び委員分擔業務につき協議を行ひたるが席上福永新七氏より增兵請願の件、關東廳地方課小林屬より官吏として本會委員に選擧されたる場合の不可その他釘島、岡野兩氏よりの新顧祭擧行の理由、奧村青聯幹事長の愛國デー開催の希望等あり、委員增加案は東畑英夫氏提案の八名說可決され又鞍山助役提案の委員分擔業務は通報係、計畫係、會計係の三制度いづれも是認されこれが人選決定等は永山市長に一任する事となり午後五時過ぎ散會した、尚西野菊次郎氏は緊急動議として青年聯盟警備隊後援會組織案は一括委員會に於て詮議決定する事となつた

瀋陽地方自治指導部長決定し

きのふから事務開始

瀋陽地方自治指導部では謝桐森を部長に選任し縣政府內に於て二十五日正式に事務を開始した、なほ奉天自治指導本部は近日中に舊交涉署に移り正式事務を開始式典を擧げ部長于冲漢氏は日支關係者を招待の上王道主義による指導方針を演說する筈【奉天電話】

重光公使から國府に回答

【上海廿五日發】重光公使は嫩江事件に關する國府の抗議に對し回答を國府に送達した

社說

滿洲新政權の性質と其眞因

國民黨幻覺の破綻

滿洲に於ける新政權の樹立は最近餘程進行した模樣である。最初新政權の出來たのは、吉林省熙洽氏の新政權が始めで、之に次で奉天の地方維持委員會が奉天省政府に進化した。近く又チチハルに張景惠氏の黑龍江省新政府が出來さうである。熱河省は形勢不明であるが、少なくとも前記三省が聯結して、更に一中央政權を樹立すべきは自然の勢であらう。而して此の問題が進行するに隨つて、南京政府及國民黨は、或は之を否認するであらうと思はる。恐らく彼等は之れを日本野心の現はれとして、國際聯盟及び米國政府に訴へんとするであらうと思ふ。是れは從來の彼等の慣用せる彼等一流の外交戰術から推して、何人も斷く推測し得るところであるが、吾人は豫め此問題に關して研究しておく必要がある。

◇

此等の新政權は、日本とは法理的に何等の關係を持たないこと勿論である。凡そ民衆ある以上は、政治の中心が無ければならぬ。中心を把握する者が政權者であつて其機關が政府である。滿洲の政權は曾つて張作霖の手中にあつた。其際には支那の中央政府とは不即不離の關係にあつた。張學良氏易幟以後は、國民政府之が表面上國民政府の手に移された。併し此時には、國民政府の勢力は直接に滿洲に及ばない。只張學良の權力を通じて、國民政府の支配下にあつたのである。然るに張氏失政の結果、信を民衆に失ひ、更に日本軍と事を構へて其權力を失つた。そこで事實上に於て滿洲の政權が皆無になつたから、其後何等か政權の中心が出て來るのは當然な成行である。

◇

日本が若し滿洲に對する領土的慾望を持つならば、此際自から政權を把握す可きである。併しながら假令名義上にもせよ、滿洲が支那の領土であると支那が主張し、列國も認め、日本も之を認めて居る。日本は此事實を尊重して、敢て自ら政權を把握しない。只支那人の爲す所を靜觀して、其の落ち着く所に落着くのを待つて居る。只其間に於て、日本の正當に有する權益が破壞されない樣に警戒する必要がある。又將來の政權の爲めに、之れが破壞されない樣に警戒する必要がある。故に日本は新政權に對して無關心で居るわけにはいかぬ。政權共物に關係を持つ必要もなし、其の意思もないが、無頓着では居られない此の態度は、以前の張氏父子の政權に對するのと同樣である。

此理由が分れば、新政府の樹立は、國際聯盟規約や、九國條約とは、少しも關係のないものである事が分る。又南京政府から新政權を見るならば、反逆政府と見做すであらう。それは南京政府が廣東政府を反逆政府と見たり、曾つて北平に發生した閻馮聯合政府をも、反逆政府と見做したのと同樣である。全然支那の內部關係である。此れに對して日本其の他の列國は干涉すべきでない。善にもせよ、又惡にもせよ、之に干與すれば內政干涉の譏を免がれぬ。結局此政權が、南京政府に屈伏して、其支配を受くる事になるか、又は全然獨立した別個の政權になるかは、雙方の實力問題である是れ恰も南京政府と廣東政府との關係の如きものである。

◇

同時に、廣東政府と滿洲政權とが、南京政府に對する關係に差異ある事も知らねばならぬ。廣東政府は南京政府と同じく國民政府であつて、南京政府に對して其正閏を爭ふものである。滿洲政權は目下の所にては、何れも國民政府たる事を標榜して居ない。國民黨によりて建設されたものではない。元來國民黨は廣東を發祥の地と爲し、漸次北上して南京に政府を作つたもので、一時は北平をも併せたが其實力は未だ北支那に及ばない殊に滿洲には全然其勢力が及んで居ない。張學良は國民黨員ではあるが、其は單に名義上に止まる。民間に於て國民黨の勢力が絕無であるから、民衆を目的とする滿洲新政權が、國民黨の基礎の上に立たないのは當然である。此處に若し「支那とは何ぞや」といふ問題が起るとする。其答案が「國民黨の支配下にある地方である」といふならば、滿洲は支那以外の土地である。此れと同樣な事は、西藏に對して最も明白に唱道し得る。

元來、一國一黨主義を標榜する國民黨が、黨勢の少しも及んで居ない滿洲を、支配せんとしたのが抑も誤まりではなかつたか。國民黨の人達は、滿洲を少しも知らない。只「中華民國」といふ國家を朦朧と頭腦の中に畫いて居る。その中に滿洲をも入れておく。そして只筆の先と舌の先だけで「中華民國」を作り上げてある。其實際に當ると中華民國なるものゝ實體は分らぬ。中華民國なるものは、政治的に見ても地理的に見ても、其實體は不明である。それを筆と舌とで捏ね上げて居る間に、いかにも立派な國家が存在する如くに錯覺してゐる。滿洲も其の一部であると、筆と舌とで捏ね廻してゐる間に、いつの間にか立派な領土であるとの錯覺を築き上げた。

◇

斯くの如き錯覺の上に立つて實地を知らぬ國民黨が、實地を知らぬ南方支那の民衆を煽動し、無知の國民政府を動かし、蔣介石氏の虛榮心と張學良氏の私心と抱き合つて、幻覺を實現に轉化せんとした。之れが滿洲事變の眞因である。而して滿洲事變が動機となつて、國民黨の幻覺が破れた。そこに滿洲新政權成立の可能性が生まれて來たのだ。

在滿帝國在鄉軍人時局同志會を設立

高柳、伍堂、岩井、牧野氏を顧問に 來月初旬に發會式

四十七分團總數一萬七千人の在滿帝國在鄉軍人は時局以來日夜奔走在鄉軍人としての本分を盡すに全精力を傾倒してゐるが、元來在鄉軍人會は嚴然たる規約に羈束されて居る爲め時局に際し國事に奔走するに就いて特に隔靴搔痒の感あるに鑑み今回在滿在鄉軍人有志集つて在滿帝國在鄉軍人時局同志會を設立し在鄉軍人會とは別個に目的遂行に努め、在鄉軍人會、自衞警備團と連繫し軍の後援並に時局における滿蒙事情、戰況の紹介に努め國論統一の運動に邁進することゝなつた、同會は前述の如き意味の趣意書を作り高柳中將、伍堂中將岩井少將、牧野少將を顧問に擧げ春日兼三郎、脇屋次郎兩氏が相談役となつて創立委員長下島元次郎氏以下三十三名の委員が目下全滿分會に趣意書を送つて有志を募つてゐるが來月五日或は六日に大連において發會式を擧げる筈である一方目的事業については急を要するので二十七日同會より十四、五名を奧地戰跡地に派し來月七日直に一行を遊說隊に仕立て、內地各師團司令部所在地を時局實情報告の演說をして廻り又一方來月二日上海において開催される在支邦人大會にも人を派し、なほ奉天の軍司令部へ傳令、戰跡案內等手傳ひの爲め二十五日六名を派遣して先づ當面の事業に當ることゝなつた

教育振興のため委員會設立

趙市長、規定を公布す

奉天の支那側小學校十九校は十二月一日より開校するが市政公所では教育振興のため教育委員會を設立し二十五日趙市長の名をもつて左記八ケ條を公布した【奉天電話】

一、本會は地方の教育を維持し教育施の利害を審議する主旨とす

二、本會は市長をもつて委員長、教育所長をもつて副委員長とし八名の委員をもつて奉天城內の紳士、各學校長及び教育專門家より委員長これを選定す

三、本會は市の教育に關する一切の施設を審議す、卽ち
(一)各種教育行政の改革
(二)學區の區分
(三)各級學校の課程標準の審定及び教材の蒐集
(四)各級學校の經費分配豫算の作成
(五)各級學校々舍の修築
(六)各級學校の成績評定
(七)市民の意見を採納、衆議採用の件
(八)其他教育上に關する事項

四、本會の會議は通常と臨時に二分し通常は每月五日これを開き臨時は委員長これを必要と認めるとき又は委員の三分の一以上の提議に基き委員長これを招集す

五、本會議は委員の過半數出席せざれば開會及び議決するを得ず

六、本會決議事項は教育所に通達の上實施す

七、本規定にして不完全なる點は隨時會議の上改訂す

八、本規則は公布の日より實施す

日本人を敵視した張學良の侮日政策

二、國際信義無視の交涉態度

日支鐵道交涉に際して東北交通委員會から三月十三日附で各地方官憲に通達した宣傳文の如きは支那官憲の對外交涉における出鱈目さを遺憾なく發揮したもので到底平和的交涉の相手とする資格なきを物語つてゐる、曰く

一、日本今回の交涉は高壓的態度でなく終始阿諛的態度である

二、日本は二十餘億の侵略資本を要した國家的事業が今や危殆に陷らんとするのであるから實に悲鳴的交涉である

三、侵略的非理の抗議を以て我を屈從し得ざるを知りてか始終協調主義を主張してゴマ化し解決を焦つてゐた

四、協調といふ美名を使用して飽まで侵略利權確保の毒牙を匿しつゝ頗る固執の態度であつた

五、信義の前には侵略的條約論も勝算なしと見て卑怯にも出直し來ると引去つた

六、虛僞信義をかざす日本の侵略的抗議は一敗することゝ當然だと侮蔑し而して交通委員會の方針として

(一)日本帝國主義の侵略的條約に屈從せずその條約を否認すべく努力する(二)侵略條約を楯に日本が利權を强調すれば交涉に應じない(三)日本が協調主義に出たのを幸ひ侵略條約を取消す(四)中國鐵道は滿鐵の請負で出來上つたのだが日本はその失態に狼狽してゐる(五)今後の交涉は日本が侵略の假面を剝落するのみ飽まで膺懲す

と稱し國民外交の名に依つて日本の侵略政策を排斥すべしと述べてゐる、彼等官憲は鐵道交涉に對して全く誠意を缺いでゐるばかりでなくあはよくば之を利用して益々滿鐵を壓迫し窮地に陷入れんとしてゐたのである

× ×

更に東北官憲の滿鐵に對する經濟的壓迫に關する當局の訓令を摘記すると

一、遼寧郵便局の郵便物滿鐵輸送排除訓令(一月十六日)
鴨綠江沿岸一帶宛の郵便物は安奉線經由させざること

一、遼寧省政府の滿鐵貨物吸收策調査方密令(一月)
滿鐵は銀安及び中國鐵路の連絡運輸開始に依り大打擊を蒙り極力貨物吸收策を講ずるを以つて各公安局は滿鐵の華商貨物吸收策を調査報告せよ

一、遼寧省政府の滿鐵滿蒙侵略に關する調査訓令(二月)
滿鐵が日本人の商工業者を援助するは大陸政策を行はんが爲めである、事重大なるを以つて充分調査せよ

一、東北邊防軍司令官公署より遼寧省政府への公文(三月二十日)
日本の南滿鐵路及び大連港は銀暴落の影響を受け收入激減せるより運賃を低減し以て滿蒙侵害に資せんとしつゝありといふ、査するに鐵路運賃の値下に就ては我國の路政に大なる關係あり對策を講ぜられたし

一、東北交通委員會の中國鐵道利用滿鐵牽制策(七月十九日)
滿鐵は減收打開の爲め沿線八ケ所に停車場を新設し貨物の蒐集を圖り中國經濟を侵略せんとしてゐる、これがため籃旗廠白旗堡錦縣その他渤海沿岸一帶より產出する官民鹽の如きも年二千數百貨車を滿鐵に託送してゐるが今後鹽商をして河北縣に搬出せしめ中國鐵道を利用せしむべしと地方官憲への訓令

× ×

かくして東北官憲は地方官憲に命じて滿鐵の營業を壓迫する一方、南京政府と相呼應して滿鐵回收の準備に着手し滿鐵の調査に全力を注いでゐた、卽ち本年一月十二日に南京政府は交通委員會に對し滿鐵の本支線延長、驛名客貨月別收入、匪賊被害件數、顚覆脫線等中國各鐵道との比較、日支社員職工數、日人被革職工減收對策、日敵の損害等頗る微細な調査を命じてゐる、また省政府は各縣長宛に四月十五日國民政府の命で滿鐵事業監視員を秘密裡に旅順、大連、長春、ハルピン等に派遣する旨通達してゐる、しかしてその費用を各縣に分擔させてゐるところを見れば、滿鐵に對する秘密調査網が如何に周到に張られてゐるかを物語つてゐる、滿鐵が鐵道技術の見地から蘇家屯に大機關庫を建設せんとしてゐることに關しても國民政府は早くも疑惑の目を向け直に調査方を命じてゐる一方滿鐵側からの經濟調査に對しては捏造の口實を設けて飽くまで之を阻止妨害せんとし遼寧全省警務處の滿鐵調查員逮捕方各縣公安局への密令なるものを出してゐるその內容は

滿鐵會社は日本政府の命に依り商工侵略及び軍事的東方侵略計畫の下に華語に精通せる日本人百二十名を東北各地に分派し農工商軍方面の調查をなすとさなり開原、西豐、昌圖、鐵嶺、海龍、西安方面の調查は長田某を組長とする五名の一班にて彼等は拳銃を所持し居るが我政府の承認及び遼寧省外交特派員辦事處の護照を受け居らず該調查員は神出鬼沒の技倆を有するものにてその野心遂行の巧妙なるに驚嘆すべきものあり各縣公安局は各分局各村公所自衞團等をして格別の注意を拂ひ巡視せしめ凡そ日本人にして華人を裝ふものを發見せば直ちに逮捕し公安局を通じ遼寧外交辦事處に報告し令を受くべし

とある(つゞく)

最善の努力を安達內相が誓ふ

會見後江木前鐵相語る

【東京廿五日發】江木前鐵相は廿五日午後四時二十分內相官邸に安達內相を訪問、內相の國民內閣聲明に關し政局に不安を生じたるに鑑み親しく安達內相と會見し現下の政情に於いて協力內閣の出現は到底不可能であるからこの際安達內相が其の理想の下に動く事は內相自身のためにも執らざる處であるから暫く自省せられたいと忠告したるに對し安達內相も今後現內閣が益々結束を鞏固にして時局に處すべく最善の努力を傾注すべきを誓ひ同五時十分會見を終つた、江木氏は會見後左のごとく語る

協力內閣問題は安達內相がその理想を述べたもので既に諸君にも語つてゐる如くこの上は若槻首相の下に最善をつくすといふ事である、從つて今後かゝる問題の起らない事は當然で內相も既に之れを承知してゐる、勿論理想である以上これを放棄せよといつた處で放棄したかせぬかは心中の事故判らぬがこれによつて特に此の內閣の上に不安があるといふ樣な事は斷じてない

江木氏と首相懇談

長時間に亘り

【東京二十五日發】若槻首相は二十五日午後一時半江木前鐵相を官邸に招き安達內相の聲明書發表の經緯、二十四日鎌水に於ける黨出身閣僚懇談會及び黨幹部會並に有志代議士會の經過を詳細報告更に支那の情勢、國際聯盟の空氣、これ等に對する政府の態度方針等に就いても報告あり、次いで重大時局に處する方策に關し重要なる意見の交換をなしたが江木氏は政局の一段落を機會に政府及び與黨は極めて多難なる際とて聲明書問題一致團結し時局に直進すべきだと首相を激勵進言し會見長時間に及び辭去したが更に午後四時內相官邸に安達內相を訪問し懇談を遂げた

內閣現狀維持一致の事情

【東京二十五日發】黨出身閣僚懇[illegible]

樞府定例會議

【東京二十五日發】二十五日は樞府の定例日なるも上議案無きため顧問官一同は天機奉伺の後、控室に於て最近の支那情勢、國際聯盟の空氣と現下の政局に就き雜談的に種々懇談し十時半退下したが、樞府側ではこの重大なる時局を憂慮し殊に政局の推移に深甚の考慮を拂つてゐるが情勢如何に依つては適當の機會を見て更に會合すべく今後の支那情勢と國際聯盟經過に帝國政府の態度方針の說明をなす意向である

を見合せるに意見一致す

談會において安達內相は協力內閣論を唱ふるに至つた今日迄の經過所信を披瀝し之に對し五閣僚より若槻首相との會見顚末及び自己の所信を披瀝し

一、聯立內閣は政策の相違、相互の黨情等に依り實現困難

二、此際政局に不安を增大せしむる事は政治家として避けねばならぬ

三、滿洲事變の經過、國際聯盟における帝國の立場及び滿洲における軍事行動の經過も總て我國に好轉しつゝあるとの時局見通しに對し平地に波瀾を卷起す如き聯立內閣は實行不可能で見合せては如何

その意見の歸趨一致し安達內相も之を諒としあつさり現狀維持に贊成したものである、更に歲入豫算問題、增稅問題につき懇談を遂げ十時半散會した、斯くて安達內相の協力內閣の理想論は諒とするも實現困難なるため時局不安の際之

協力內閣問題

今後に持ち越されん

【東京二十五日發】安達內相の投じた所謂協力內閣問題は二十四日夜の黨出身閣僚懇談會を機として一段落を告げ、政府與黨は今後一致結束して現狀維持で邁進する事となつたが內面的には聲明書發表に依つて政府與黨に及ぼす波紋は單に一片の決議申合せに依て完全に拭ひ去られるものと見るべきでなく問題は尙今後に持越されて政局の前途に尙幾多の暗影を投じ此の不安なる空氣は議會開會期の切迫に伴ひ如何なる形を以て現れるか一般に注目されてゐる

滿洲事情を全國的に大宣傳

上京した滿鐵社員會代表ら東亞經濟調查局員と提携

【東京特電二十五日發】滿洲靑年聯盟岡田、鯉沼兩代表は過般來各方面に活躍中であつたが一先づ歸連することゝなり今朝東京廿六日正午神戶發はるびん丸に搭乘の筈である、尙滿鐵社員會代表八木沼丈夫氏は本社より派遣の石原、澁澤、石岡、長迫、村田氏等の上京を待ち東亞經濟調查局の佐藤理事、片岡喜助氏等と提攜、組を四班に分ち三十日より全國的に滿洲事情の大宣傳を開始することになつた、その方法は滿洲事變に關する映畫を公開し同事變に關する講演會を主要都市に開催することに決定した

拓務殖產局長

阪谷希一氏新任

【東京特電二十五日發】曩に南洋長官に榮轉の拓務省田原殖產局長の後任は今回同省の文書課長にして元關東廳財務課長たりし阪谷希一氏が任命された、同氏は阪谷男爵の令嗣にして拓殖事務に就いては敏腕家として聞えてゐる、昨日滿鐵及び東拓監理官として關係會社を歷訪就任挨拶をした、阪谷新局長は語る

今辭令を受けたばかりで取敢ず挨拶廻りをしたところだ、昔旅順にゐた關係で滿洲のことだけはわかつてゐる、自分としては時局の解決速かならんことを望むと同時に滿鐵の統制ある活躍を切に期待してゐる【寫眞は阪谷氏】

遞信省各局長異動

【東京二十五日發】本日の閣議で左の如く決定した

遞信省郵務局長　山本直太郎
兼任官務局長(一等)　仙臺遞信局長　高妻直道
任航空局長(一等)　大臣官房監察課長　清水順治
任貯金局長(二等)　燈臺局長　安光元一
任仙臺遞信局長(二等)　貯金局業務課長　佐佐信一
任燈臺局長(二等)
依願免本官(各通)　電務局長　畠山敏行　航空局長　戶川政治　貯金局長　吉野圭三

畠山敏行氏は臺灣電力、吉野圭三氏は日本無線、戶川政治氏は日本空輸會社にそれ／＼入社するとある

六年度の國庫歲出入現計

八月末現在

【東京二十五日發】大藏省發表八月末現在の六年度國庫歲出入現計左の如し(單位千圓)

歲入
經常部　二八二、五〇二
臨時部　四、八四八
計　二八七、三五〇
前年同期に比し二千二百八十三萬二千圓減少を示し

歲出
經常部　三〇一、六二六
臨時部　七五、六五一
計　三七七、二七七
前年同期に比し二千五百七十三萬二千圓の減少である

第四回家畜防疫會議

きのふ第二日

第四回家畜防疫會議第二日目は二十五日午前九時より關東廳會議室に於て開會、午前中

一、牛肺疫傳染系統及潛伏期に關する實際的調查

二、牛肺疫補體結合試驗の非特異性反應に關する調查(農林省擔當)

三、不全牛疫及牛疫毒携帶牛の檢索(滿鐵及靑島獸疫擔當)

四、他種動物に於ける牛疫毒携帶の檢索

五、潛在性鼻疽診斷法の實際的應用

六、牛肺疫補體結合反應試驗に鹽酸法應用成績(滿鐵)

七、野獸疫並に所謂出血性疫患の調查研究狀況(朝鮮總督府)

八、鼻疽發生の狀況調查(關東廳)

等調查研究課題に關する報告あり午後は前日の議事中委員附託となりたる項目に對する委員會に終始した、因に同會議出席者は左記二十六名である

▲農林省　獸疫調查所長山脇圭吉、同技師濱周謙、同布村繁▲陸軍省　軍務局課員二等獸醫正吉村市郞、關東軍獸醫部長一等獸醫正田崎武八郞、朝鮮軍獸醫部長一等獸醫正横山枝▲朝鮮總督府　技師名倉勝、同越智勇一▲臺灣總督府　技師高澤等▲滿鐵　地方部長大森吉五郞、農務課長松島鑑、課所員奧田金松、實吉吉郞、山極三郞、小松八郞▲關東廳　三浦內務局長、日下殖產課長、星子衞生課長、倉賀野、長谷川兩技師、相原伊二治▲列席者　山口縣技師山崎太一、川本良業、關東廳海務局技師佐野米吉、滿鐵持田勇、坂本寬吉郞

美術院長決定

【東京二十五日發】病氣辭意を抱いてゐた福原美術院長後任に就き詮衡中のところ、正木東京美術學校長後任と決定し本日發表された

滿洲商議代表

各地で重要懇談

【東京特電二十五日發】日本商工會議所總會に出席中の大連田村副會頭、同篠崎書記長、奉天庵谷代表、野添書記長等の一行は會議終了後來月一日名古屋に赴き同地の有力なる實業團と會見、滿洲と內地との經濟關係につき重要なる懇談を遂ぐる筈である、引續き三日は大阪に至り同樣問題につき充分意見を交換し協力を求むる豫定であると

大觀小觀

安達內相とその一黨の所謂「聯立國民內閣說」は單に理想論であつて、決して實行運動ではないと決つたさうな▲ほんとに實現の可能性のないことを只聲明したのみだとするならば變な場合に變な人騷がせをしたものだ▲而も前後の事情を綜合して見るとあれは然う單純な空念佛とのみは思へない▲底には底があり、今後も引續きいろ／＼煩さい問題が現はれさうだ▲その意味で安達內相洩らす處の「もう暫く此の儀靜觀する」は若槻首相とその支持者に取つて何んだか薄氣味惡い「靜觀」といふべし▲政局の危機未だ去らず▲「風凪でどんより沈む巧案あり＝邪道句子」▲支那クンまだ吐ざいて居る「日本軍の卽時撤退」「中立國の監視」「對日經濟封鎖の實行」等々▲聯盟無資格國の身の程知らず勝手な熱もいゝ加減にするがいゝ▲次回の公開理事會に附議さるべき決議案の中「兩國能動的戰鬪行爲を執らざること」との一項がある▲自衞權の發動と能動的戰鬪行爲の區別如何▲正當な自衞權の發動を何時も能動的戰鬪行爲と逆宣傳するのが支那側だ▲如何に聯盟でもまさか「强盜に襲はれてもそのまゝ溫順しく殺されろ」とはよう云ふまい▲豫じめその區別をハッキリして置かんとあとで可笑しなことにならう▲況んや匪賊討伐の「警察的行爲」まで「能動的戰鬪行爲」と見做すが如きことあれば問題は却つて紛糾しやう▲連日の紙面を飾るわが小國民の純情、鬼神も哭かん▲「雪雲の濕ふ窓や日章旗＝邪道句子」

八相

投書歡迎　五十行以內　中傷はことわる

喫煙室と換氣

松家生

◇大連の映畫及其他の興行館內では觀客席にて喫煙の自由が公許されてゐるらしく爲に館內は視界を妨げられる程で子供の煙に咽る苦患の聲は客席全面から起つて居る狀態であります。

◇東京方面に於いては其の筋の命に依り喫煙室以外の喫煙は禁止され子供及非喫煙家を煙害より保護し休憩時每に全部の窓を開放して換氣し以て全觀客の衞生に專ら注意されてあります。

◇館內の空氣の不潔なる事は等しく萬人の認める處であります然るに其上座席にて自由に喫煙される事は子供及非喫煙家に取つて非常に迷惑な事でもあり又二重の非衞生的條件を負はされて居る事でもあります。

◇若し現在の儘に放置するならば子供及び非喫煙家は館內の惡氣と煙草の煙に依り多數の不健康者を作り尊い生命をもオビヤかされる事になります。

◇愛煙家に取つても喫煙室に於て喫煙する事は特殊なニコチン中毒者でない限り大なる負擔ではなく國際都市大連人士の自主的公衆道德に俟つならばこの實行は極めて容易であります。

◇滿洲日報社の多大なる犧牲の下に主催されたる健康週間を感謝し記念すると同時にこれ等關係取締當局並に愛映愛劇家諸君に本欄を通じて喫煙室を作り休憩時每に換氣法を勵行する樣希望する者であります。

お答へ　喫煙室は多年の懸案として研究してをり曾つて實現に着手したこともありましたが實際において行はれないのでそのまゝ今日にいたつてゐる次第です、こういふことは一般が自覺して德義心から他人の迷惑にならぬやうにして始めて實現されることでその氣運に向つて來れば當方では何時でも實現する準備をしてゐます、換氣の點は充分注意してをり不充分といふことはない筈です(大連警察署長)

本日廳報及廳報目錄を添ふ

市況(廿五日)

株式

內地株軟弱 東新小緩み

內地株弱保合を入れ當市閑散にて東新小緩む

◇延取引(單位十錢)　後場

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	八三	八三	八三	八三
新豆	一三三	一三三	一三三	一三三
錢鈔	一	一	一	一
大新	六〇二	六〇二	六〇二	六〇二
東新	一三八	一三八	一三〇四	一三〇四
鐘新	一	一	一	一

特產

出廻增加で大豆續落

後場の定期は大豆は出廻增加で續落を辿り豆粕、豆油も相伴れて軟調を呈し高粱は添はず低落を辿つた

◇定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三萬枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　八千五百箱

▲高粱(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　六十五車

▲包米(出來不申)

◇現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	四九一〇	四九二〇
大豆(裸物)	一	一

出來高　五十車
普通大豆　出來不申
豆粕　一六八〇　一六八〇
出來高　一萬四千枚
豆油　一二三〇　一二二五
出來高　五千箱
高粱　出來不申
包米　出來不申

錢鈔

標金軟弱 當市小駝り

上海標金の軟弱を眺めて當市小駝りを呈す

◇定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近　二百十七萬圓／遠期　二百十六萬圓)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	一	[illegible]	一

出來高(銀對金　六萬一千圓／銀對洋　六萬圓)

商品

綿糸弱保合 麻袋變らず

大阪三品後場引は弱保合を入れ麻袋は氣配變らず當市見送る

奧地市況

現物	▲奉天票		一一八、〇〇
現物	▲奉天大洋	五二、〇〇	
先限		一九三、五〇	一九三、二〇
現物	▲開原大洋	五二、二〇	
當限	▲安東鎭平銀	七三三	七二九
先限		七四三	七三三
現物	▲哈爾濱大洋	三六、二〇	三六、一五
十二月	▲哈爾濱大豆	八〇五	八一〇

市場電報

特戶特產

▲哈爾濱小麥
限月		
十一月	八一七五	八二〇〇
十二月	八三〇〇	八三三五
一月	一、三〇〇	[illegible]
二月	一、三二五	[illegible]

大豆現物　大豆先物　豆粕現物　豆粕先物　滿洲小麥　豆油現物　[illegible]

東京株式(短期)

	東新	鐘紡
寄値	一二一〇〇	[illegible]
引値	一二〇七〇	[illegible]
高値	一二二四〇	[illegible]
安値	一二〇六〇	[illegible]

	滿鐵	鐘新
寄値	六七四〇	二六〇〇
引値	六七一〇	[illegible]
高値	六八〇〇	[illegible]
安値	六七〇〇	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一八七五	一八六五
十二月	一九二四	一九〇〇
一月	一九九五	一九八〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一八九九	一八八四
十二月	一九三六	一九二六
一月	一九九七	一九八九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九〇二	一八九九
十二月	一九四三	一九二九
一月	二〇〇四	一九九一

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	一〇二〇	一〇一八
十二月	一〇四〇	一〇三九
一月	一〇五〇	一〇五〇
二月	一〇六二	一〇六一
三月	一〇六九	一〇六九
四月	一〇七六	一〇七六
五月	一〇八六	一〇八九

橫濱生糸

限月	後場一節	後場一節
十一月	五六八〇	五六九〇
十二月	五七九〇	五七九〇
一月	六〇三〇	六〇二〇
二月	六〇六〇	六〇五〇
三月	六一五〇	六一五〇
四月	六二二〇	六二八〇

家庭

滿日婦人團のため 春日大尉軍事講演

明日午後一時から本社講堂にて

引續き相談會を開催

明二十七日午後一時より本社講堂に於て春日兼三郎大尉の時局に適切な軍事講演を聽き、引つゞき今後の滿日婦人團の事業其他について相談會を開きますから團員の方は萬障お繰合せのうへ洩れなく御參集下さい。服裝は銘仙程度、必ず團員章をつけ時間は是非勵行を願ひます、なほ今回から嚴重に出缺をとることにいたしました

義捐金募集に バザー開催

大連女子商業學校て 來る廿八、九の兩日

大連女子商業學校ではこの國難に直面して愛する祖國のため、我等在滿同胞のため酷寒の北滿の天地に辛酸を嘗めつゝある出動軍人や警察官吏の勞をねぎらふべく、一方には暴虐な支那兵匪のために家を燒かれ居所を追はれて飢餓と酷寒になやまされてゐるあはれな鮮人同胞を救ふ資を得るために、來る廿八、九日の兩日に亘つて同校に於てバザーを開催することになり、昨今先生方はじめ全生徒ともその準備に一生懸命です、出品は生徒の手になつた毛糸編物、子供服、ダンス人形、エプロン、テーブル掛、花瓶敷、額掛、造花、絞り染風呂敷、絞り染帶、ちやんちやんこ、臈䌫染など三百餘點に上り、中でも臈䌫染帶側、ダンス人形などなかなか素人わざとも見えぬ素晴らしい出來ばえを見せてゐます、このよき企てに對し市內の有力な二三の商店では文具類、博多人形、庖丁、書籍、メリヤス類、下駄等を特別破格の値段で提供することとなり、當日は一部の生徒がこの廉賣に當つて販賣の實地演習をすることになりました、なほ當日は一般の入場を歡迎し、入場者には紅茶の接待をしますが菓子、汁粉、パン、すし、おでん、おこわ、甘酒、コーヒー、ミルク等の賣店も設けられる筈です。このうちおでん、おこわ、甘酒は生徒の手製です

甘酒は が中でも薩南甘酒は專賣特許權でもとらうといふ美味滋養百パーセントの御自慢の品です、兩日とも午前九時から日沒時まで開場しますが、第二日の日曜日には午前九時から大學藝會が講堂で開かれることになつてをり、國語對話、音樂、支那語對話、ダンス等も澤山ありますが、商業科說話、珠算演技、タイプライター演技など

專門的 な色彩の濃いものも見られます、いづれも教材を中心としたものですが、國語對話「ベニスの商人」「勸進帳」英語對話「小さき天使」支那語對話「丁香女孝姑」など定めし當日の人氣を呼ぶだらうと思はれます

大連婦人團體 聯合會幹事會

今二十六日開催する

去る二十日華々しく結盟式を擧げた大連婦人團體聯合會では來る二十六日午後一時半から滿鐵社員俱樂部に於て第一回幹事會を開き聯合會今後の行動方針常務幹事の選擧其他について協議する筈で各團體より代表者各一名宛參集されたいとの事です

無病生活法 投稿募集

行數 八十行以內
締切 十一月三十日まで
申込 本社『健康週間總務部宛』

右應募者中健康週間役員考査の上優秀なものには滿日健康章及副賞を呈す

【附記】右は滿洲の冬期間をいかにして健康を增進し保健、衞生的の生活をすればよいか、專門家や素人の實際的意見の投稿を募集いたします

一、最も有効にして誰でも容易に實行し得られる方法又は性質のものであること

二、屋內、屋外運動に何がよいか、大人と兒童に分けて說明すること(例へば屋外ではスケート、屋內では體操等具體的のもの)

主催 滿洲日報社

これは恐しい 帶の高結び

所謂「曲線美」のため 刻々健康を蝕れる

◆…專門家の研究によりますと日本婦人は伊達卷のために一時間に百八十回も餘計に呼吸してゐるさうです。卽ち伊達卷をしめる前と締めてからの一分間の呼吸數を計つて見ますと、しめてからの呼吸數の方が三回づゝ多くなつてをり、この割で行くと一時間に百八十回、一日には四千三百二十回も餘計な呼吸をしなければならないことになります、しかも事實は伊達卷だけでなく伊達卷の上から幅の廣い帶を卷きつけ、更にその上に帶揚、帶締で締めつけるのですから呼吸數の增加はもつともつと著しくなる筈です

◆…で何故呼吸數が多くなるかといひますと、胸部をしめつけるために肺臟の働きが充分に出來ず淺い呼吸しか出來ないために從つて呼吸が頻繁になるので、この非衞生的なのは申すまでもありません、又肺臟ばかりでなく胸部にある內臟諸器官の活動がこのために著しく阻害されることもちろんです、しかも近年はますます帶を高く結ぶのが流行となつて居りますが、衞生的に見てこれは非常に恐ろしいことであります、日本婦人に肺結核にかゝる人の多いのは確にこの非衞生的な帶が一つの有力な原因となつてゐます

◆…元來婦人の大きな帶はお尻の大きなのを目立たぬやうに覆ひかくす目的から締めたものであり又お腹をしめることによつて下腹に力を蓄へあはせて膽力を養はしめるに役立つたので、昔の御殿女中が一般に長生したのも平生の起居動作が正しく同時にいつも帶を腹部にきつちりと締めて丹田に力を養つてゐたからだといはれてゐます、曲線美を發揮するのだといへば大へんいゝやうですが、大きな帶を胸高にしめ上げてセイセイと忙しさうな呼吸をしてゐるこの頃の若い婦人たちが、この所謂曲線美のために刻々にその健康を蝕まれつゝあることは何とおそろしい事實ではありませんか、といつて長い間に養はれた習慣を俄に改めるといふことは非常に困難な事でせう

◆…しかし眞にこの害を識つたら或は締め方を改良することによつて或は多少の手心を加へることによつてこの害は餘程緩和されることゝ思ひます

雷太郎物語

まさもと作 河野久畫 (20)

1 (一)「成程、强さうな名前ぢや」王さまは家來の方へ向いて、いひました「雷太郎とやらにたんと褒美をとらするがよい」

2 (二)家來はいろんな珍しい御褒美を運んで來て雷太郎の前に山のやうに並べました。雷太郎はにこにこしてゐました。

3 (三)王さまも大變な御滿足で「まだ外に何でも望み次第とらするから、さあ遠慮なしにいつて見よ」

4 (四)雷太郎はうれしくて仕樣がありません「はて何にしようか」と考へました「あれにしようかいやこれにしようか待てよ」

在滿邦人は引込勝ちで 室內に閉ぢ籠る惡い癖

これぢや濟崩しの自殺も同然

滿鐵囑託 遠藤繁淸博士(講演)

滿洲は內地の二倍の結核病罹患率を有し殊に子供の體質は惡く結核性の病氣に冒され易いのです、然らば果して滿洲の氣候が惡いかといふとさうでなく私は滿洲の氣候は決して惡くないと思ひます、寒い點から云へば寒いカナダは結核死亡率日本內地の半分以下で然も年々減少致します、又日本において結核死亡者は冬に少く春から夏にかけて最も多いのです、有名な結核療養所の北米サナレークでは零下三十度の寒天になほ患者を戶外に出します、スイッツルのレイ山、ラボースも皆有名な結核療養地ですがいづれも寒い處です。

…◇…

それでは滿洲の乾燥した空氣が惡いかといふとこれも當りません、結核病には空氣が乾燥した方が良いのです、日本內地に來た西洋人は素人でもこんな濕氣の多い空氣では結核が多いのは尤もだと驚く位でこの點から滿洲の寒氣も乾燥も決して惡くなく寧ろ結核療養に良いのです、强て惡い點を云へば大連は往々强い風が吹くのが惡いがこれなんか他の良い點で補つて餘りあります、その點今度小平島に出來る療養所は北風は當らずラボースにも劣らぬ理想的なものです、で我々は寒い時進んで戶外に出るべきで寒い外の空氣がどんなに良いものかを知れば外出困難も問題ぢやないでせう、事實私共が肺結核患者を扱ふ場合寒い時戶外に出してやつてゐるのです、室內も絕えず窓を明け外氣を入れ換へると良いのですが嚴寒の際は冷過ぎるから欄間を明けるのが一番良い、欄間は回轉式窓と上向に風が吹き込むやうにすれば寒くなく良いのです、夜寢る時もこれが良く特に肺結核病患者治療にはしなくてはならぬことです。

…◇…

何故空氣をやかましく云ふかといへば溫度高く濕氣多い空氣に居ることは非常に惡いからです。肺結核患者をさう扱へば寢汗、熱を出し換氣を前の如く空氣を良くすれば目に見えて寢汗がなくなります

…◇…

ところが在滿日本人は引込み勝ちで室內を閉ぢ籠る癖があります、在滿邦人はみな寒い處を嫌がりますが特に婦人が引込み勝ちといふのは服裝が惡いと思ひます、又子供の育て方が惡い、日本の子供は小學校に行く前に旣に弱い者になつてゐます、專門外ですが私共の考へでは生れた嬰兒を母が同じ床で抱いて寢る、これ赤ん坊の皮膚を弱くする第一步だと思ふ、又ねんねこで子供を負ふ、これ皮膚を弱くする第二步だと思ふ、赤ん坊が自分の體溫以外のお守さんの熱を借りるこの育て方が惡い、子供を負ふのにもまだ鮮人の負ひ方の方がよい。

…◇…

第一日本人は空氣について無頓着すぎます、よく會社や役所で閉め切つた蒸し暑い空氣の中で平氣で事務をとり又それが煙草の煙で濛々と燻つてゐるのをみますがあれなんかなし崩しの自殺だ、煙草もやめて貰ひたいがせめて成人期にある少年の喫み初めを是非抑へて貰ひたいと思ふ、又窓の目張も是非廢めたいもので若し寒ければ北側の窓だけにでもして貰ひたいものだ。

…◇…

滿洲では服裝の改良は是非必要で婦人は股引のやうなものを用ひてどしどし外に出て貰ひたいと思ふ服裝さへしつかりして居ればどんな寒い時でも外に出て何ともないものです、當地より寒い外國の公園では冬子供を乳母車に乗せた母親がまるで子供の展覽會のやうに出並んでゐますが滿洲で日本人のそんな風景は滅多に見受けられません。

…◇…

斯くの如く是非日常生活を改めて健康增進に努めていたゞきたいのですが是非やつていたゞきたいことは白米をよして半搗米か七分搗を食べて貰ひたいことだ、白米にはビタミンAも、蛋白質も、脂肪もないものでそれに次いで飮酒の弊を改めていたゞきたいことです(十九日本社主催の「講演と映畫の夕」における講演要旨)

健康の保持に缺くべからざる アミノ酸の話

蛋白質が人體の基礎的榮養素であることは旣に周知の通りであるが、この蛋白質は體內に於て消化作用を受け色々の階梯を經て最後に各種のアミノ酸となり、茲に始めて吸收せられて榮養效果を收めるものであることが闡明せられて以來、「アミノ酸」が盛んに重要視される樣になり、アミノ酸の話は少しく榮養保健に心を寄するものゝ常識の一つとなつた。

そのアミノ酸には、二十餘も種類があつて榮養價値は夫々相異してゐる。であるからたゞ漫然とアミノ酸製劑であるからと云つて榮養價の低いものを用ひても到底滿足な效果を期待し得ぬのは當然である。

ポリタミンは、なぜ今日の如く識者から愛用せられ醫界の權威者から推奬せられてゐるか、卽ちアミノ酸學說の眞髓を把握し最も優秀なる左記の貴重アミノ酸を成分とせる榮養效果一〇〇パーセントの滋養劑であるからである。

一、トリプトフアン 血液を新生するために、絕對的必要である。健康を進め體重を增加するなど、アミノ酸中最も大切な役目をなすものである。

一、リジン 生長發育に絕對的必要にして、若し食物中にリジンを缺く時は生長發育を休止減退する。腦細胞の主要成分である。

一、チロジン 體內の新陳代謝を旺盛にし又體重を增すために極めて有要である。

一、ヒスチヂン ホルモンの發生分泌を進め身體の發育を促し、保健上有効である。乳汁分泌を促進する特殊作用がある。

一、アルギニン 生殖細胞の重要成分である。

以てポリタミンが滋强劑として如何に優秀であるかの一斑が窺はれる。

卽ちポリタミンは、消化作用の必要なくそのまゝ直ちに吸收されて血となり肉を造るが故に、肉類や玉子を食するも榮養を全うし得ない人、胃腸障碍ある人に對する唯一好適の滋養劑である。

詳細說明書及び「健康と蛋白」なる三十四頁の冊子は、大阪市東區道修町株式會社武田長兵衞商店宛御申越次第無代にて進呈す。

◇奉天に着いた戰傷病兵——

戰傷病者を迎へて 驛頭の悲痛な光景
大興の戰に傷ついた百七十四名 廿四日奉天に到着

チチハル攻擊における第一回輸送の我軍傷病兵中百七十四名は二十四日十二時卅五分着列車で歸奉した、驛には伊藤軍醫部長外軍部より多數將校その他在鄕軍人、學生々徒等の盛大な出迎へを受け下車した、今回の傷病者は全部冬傷で手足は繃帶で包まれ身には防寒具を纒ひ足を引摺りながら歩くもの戰友の肩にもたれて歩くもの又は全然歩行不可能なため看護卒に抱かれ擔架で運ばれるもの等元氣横溢の是等勇士も今は全く痛ましい姿で迎へられ悲痛を極めてゐたそして直に重病者は擔架又はトラックで輕傷者はバスで運ばれそれぞれ衛戍病院奉天分院に收容された

全部が凍傷
當時の模樣を聽く

【奉天】二十四日チチハルから送られて來た我軍の傷病兵は別項の如く奉天分院に收容され直に手當が加へられてゐたが記者は是等の傷病兵を見舞ひ旁々攻擊當時の模樣につき話を聞かして貰ふために同分院を訪れるとまだ第一病院の廳舍に收容されたばかりで凍傷の個所足先の繃帶は解かれ一々手厚い介抱がされてある足の半は水ぶくれ半は先は黑くなつて手の施しやうもなく死してゐるものもあり如何に當時寒氣が強かつたか想像するに難くない步兵第七十八聯隊第

岡中尉は語る
十八日夜命令一下攻擊行動を開始した極寒零下卅度に近い中を將卒は汗ダクで働き休憩するとき汗は直に凍つて仕舞ふといふ有樣であつた我軍も防寒具は用意はしてゐたもの、攻擊前進に不便なりとて平常靴を穿いてゐたものは全部凍傷に罹つた第二回の傷病者も近く運ばれて來るが今回のものが最も重いのである又負傷者は未だ野戰病院に收容されてある

歸つた戰傷者から 最後の彈丸で自決する覺悟
大興の戰鬪を聽く(二)

遼陽駐剳步兵第十六聯隊第七中隊長大尉根本忠亮氏は去る五日大興の激戰に於て兩足下肢及左大腿部に貫通銃創を受け廿日江橋臨時野戰病院から遼陽衛戍病院に轉送されて來たが往訪の記者に對し當時の苦戰狀況を語る

◇

去る四日朝部隊を率ゐて洮昂線江橋の破損箇所修理掩護の任務を帶び第二橋梁迄監察に赴きたるが同附近には工兵隊も作業中であつたので第七中隊の一部を割いて作業の掩護中同日午前九時頃馬占山軍の使者はチチハル駐在清水領事特務機關林少佐に暫く日本軍の前進を中止されたしとの申出であつたとの情報に接したが日本軍は初めから戰爭するため江橋附近に來たものでなく橋梁の破壞箇所修理の掩護が目的であれば日支兩軍の衝突を避くる事は言を待たぬ處である故に馬占山軍は四日の正午を期し第五鐵橋から十キロ以北に退くべしと通告せるに然らば一應馬占山に此の旨復命するが回答迄には三時間を要すとて引返した

◇

第七中隊では零時十分頃將校斥候を出し敵の偵察をしたが當日朝來の濃霧で二百米以上の展望不可能であつた、然るに零時半頃將校斥候は敵の步哨から突然射擊を受けたので後退したが一時頃になれば正面の大興とその左右兩側全山から小銃大砲で射擊を受けた、けれ共我軍は暫く應戰せず先頭に大國旗を振りつゝ前進中敵は我軍が腰部までも沈む濕地を渡渉中なるを目標に猛烈なる攻擊を續けてゐた、當時第七中隊は大興を距る千五百米位の地點迄進出して居たので橋の附近迄後退友軍との連絡を保つて夜を徹した

◇

五日午前八時頃濱本聯隊長の直轄に屬し敵の右翼を包圍すべく前夜第五第六中隊が夜襲した高地を更に突破して敵陣地の一部を占領したが附近の部落から約一千名の敵兵が逆襲し殆ど其の重圍に陷りたるも能く之を支へる內彈藥は盡き非常な苦戰となり一部隊は穴を掘つて防戰に努め夜に入つて稍後退するに至つた六日未明敵を潰滅せしめんと敵前約四百米位の地點に達した時兩足を擊たれ步行困難となつた、前進中今度は右大腿部を擊たれて斃れた

中隊長が傷づくや西川一等兵外一名が抱へて後退中絕えず敵から猛射を受くるので時々三人伏してはまた立つて後退するといふ有樣で二三米後退するにも容易でない內一名は戰死したので他の一名(西川一等兵)に歸隊を命じ若し敵追及さるれば携帶の拳銃で應戰すべく彈を調べてみれば七發あるから之で六人を殪し殘る一發で自決する覺悟をしたが西川は承知せず飽迄抱て後退する內敵の射擊も漸次緩やかになつたので暫く停止した處西川は雜嚢から千麵包と鑵詰を出して呉れ自分も食つたが別に空腹を感じて居たのではなかつたがその勇敢な動作には驚くの外なかつた

◇

兎に角今回の戰鬪では部下に多數の死傷者を出した事は誠に遺憾に堪へぬ事である、兎も角北滿兵士は實に強い平素は鈍重で話も頗る下手ではあるがさあ前進となれば實に勇敢であるために進むなと云つても進み過ぎ時々後退して友軍と連絡を保つと云ふ有樣であつた【遼陽にて猿渡生】

故作霖氏の靈柩營盤へ
昔の俤なく今昔の感深し

【奉天】瀋海線營盤に於ける故張作霖氏の廟は既に工事竣成し居るも事變以來係員逃亡放任狀態にあるが邊業銀行總辦闞廷瑞氏は廿五日奉天の總司令部內にある靈柩を營盤に送り埋葬した、約卅二の大楷僧侶の參列ありしも其昔の盛儀を偲ばしむる何ものもなく全く今昔の感を深からしめた

痛しい負傷姿に 出迎人は只暗然
三百餘名鐵嶺に到着

【鐵嶺】酷寒零下三十餘度滿目一望凍結の平原各地に轉戰しチチハルに堅壘を構へたる馬占山軍を根底より粉碎したる我勇士の勞苦は察するに餘りあるものであるが長驅チチハルに進擊した長春第四聯隊を始め各隊には寒氣のため凍傷に惱める者少からず廿四日午前十一時鐵嶺驛着列車には三百餘名の凍傷患者が後送され其中步兵四聯隊七十名、騎兵二聯隊三名、工兵二大隊一名合計七十四名が鐵嶺衛戍病院に收容され他は奉天遼陽に入院すべく南下した、鐵嶺驛に下車せる患者は戰友互に肩を組み助け合ひつゝ休憩室に入つたが其痛ましい姿には出迎への官民數百名何れも暗然とし婦人の中には正視するに忍びず嗚咽の淚に袖を濡らす者が多かつた、勇士達の談によれば北滿の寒氣は筆舌に盡し難く食料は凍り酒は凝結し數片の乾パンが唯一の糧であつたといふ、流石に騎兵隊は第一線に活動した苦痛を物語るかのやう凍傷は慘澹たるものであつた、驛休憩室に茶を飲む間も互に勵まし合ひ戰友の患部を自分の身で溫めるなど情愛溢るゝものあり並居る人の淚を誘つた

十中隊原口伍長は足部に凍傷を受けてゐるが靜かに語る

十七日の夜襲で一角を占領した風はあるし零下二十七度の寒さで土地はスッカリ凍り一尺餘も凍結してゐた身がかくれるまでに壕を掘るために一晩中かゝつて僅に十センチであつた、敵は十七日夜に入つてから夜通し機關銃、小銃などを猛射するため前進も出來ずその一角に僅かに身を潛め攻擊命令の下るのを待つてゐた、愈々十八日午前九時となるや我野砲隊の掩護射擊の下に前進を始めそれからは引續き昂々溪、チチハルを占領することが出來た譯である、防寒具をつけない頭部、手、足等凍傷にかゝつてゐるが七十八聯隊では殆ど足部の凍傷であつた、何とかしてこの凍傷が快癒して步かれるやうになれば再び起つて國家のため盡したい

又野砲第廿六聯隊島貝上等兵は語る

十七日夜間敵彈を受けながら陣地に着き翌日午前八時頃より敵陣地目がけて射ちかけた、それから總攻擊に移り一進一退苦戰して敵陣地を突破し昂々溪を占領し次いでチチハルに入つたのは十九日夜の十時頃であつた、十七日夜簡單な夕食をすませその後三十五時間は水一滴も飲まなかつたが空腹を覺えなかつた食物といはず水筒の水といはず何を見ても凍りついてゐる始末で殊に飲みたかつた水が水筒を壞しても出ないのでどうしても飲むことが出來なかつた、十九日夜チチハルに到着した時一安心すると間もなく空腹を感じ早速かゆを作り食べた時の美味は忘れることが出來ない、廿二日朝チチハル驛前で掃蕩戰の活動寫眞を撮るといふので盛んに砲彈を擊ち出す音がしてこれを知らぬものは吃驚したが活動寫眞の撮影と知りホットする間もなく敵の襲來をうけ思ひかけぬ實戰鬪に移つたしかし敵はこの音にスッカリ驚かされて直に四散したといふことである

婦人團總出で 歸還兵を接待

【開原】十一月廿三日午後五時三十分北征中の勇士が歸南の途中開原驛に下車し中ホームにて夕食を喫することになつたが開原官民は殆ど總出して歡迎し開原佛教婦人會及開原婦人會は協同して兵士に一溫かいおしるこを接待しお茶を酌み水筒の湯茶を入れ替へる等眞心から北征の勞苦を犒つた

傷病兵を見舞

【鐵嶺】鐵嶺縣自治會長石之璋氏以下指導員委員等代表七名は廿四日午後衛戍病院を訪れ入院中の傷病兵を親しく見舞ひ煙草二箱林檎七箱を贈つて慰問した

鐵嶺衛戍病院 從事員の努力

【鐵嶺】鐵嶺衛戍病院では二十四日七十四名の患者を收容したので各病室とも滿員となり軍醫以下從事員は全力を擧げて應急手當を施したが鐵嶺篤志看護婦人會では特に同日から努力奉仕の會員を六名に增員し勞務時間も三時間を早めて十時から服務する事とし獻身的に努力してゐる

滿鐵社員服の賊
荒し廻る內遂に捕る

【鐵嶺】時局多端の折柄最近頻々として盜難事件續出し被害金額も少からず警察署でも犯人嚴探中の折柄又復二十一日夜橋立町滿鐵社員小野某方留守中炊事場の窓硝子を破壞して忍び入り現金衣類貴金屬風呂敷から石鹼に至るまで時價四百五十圓の物を手當り次第に竊取逃走せる犯人あり楓本刑事主となり犯人搜査中二十二日夜南町鮮人鄭寅鋼方に臨檢した際滿鐵社員制服制帽を着けたる擧動不審の支那人あり連行取調べの結果右小野方の犯人なる事を自白し贓品は全部練兵場に埋めてある旨陳述したので現場調査贓品は全部發見された、犯人は住所不定郭溫明(三二)と稱し昭和三年以來市內各所で竊盜を働き一部自白せる被害額のみにても三千圓以上に達し引續き取調中であるが彼が今日まで其筋の眼を晦ましてゐたのは當地給濟寮で滿鐵社員の制服制帽を竊取しこれを着用堂々と步き自ら滿鐵社員と稱してゐたものである

沙河に強盜

【遼陽】遼陽警察署管內沙河驛附屬地煙草商李連興方に廿四日午前二時頃四人組の強盜闖入家人を脅迫して金品數百元を強奪したる上主人を人質に拉去十里河との中間保線丁場柳塘溝迄大洋七百元を持參せよと命じ逃走したる旨約一時間を經て屆出でた同派出所の間部巡査及巡捕は幸ひ當夜來所中の移動警邏班三名の應援で追跡せるも判明せず一旦派出所に引揚げたるに賊團は午前五時頃更に身の代金を要求に來た事を探知直に出動賊と交戰せるが賊は人質を遺棄して逃走した因に被害者王連興は身の代金七百元の調達處か百元も直に調達不能の小舗であつて賊團の見込違ひらしく近日またも附屬地の富豪を襲ふだらうと警戒中

頻々たる馬匪賊

【遼陽】遼陽南門外杜家窪子村汪榮斌方に廿二日午後十一時頃三勝部下の小頭目富海は部下廿五名と共に闖入長銃四挺彈藥二百五十發を掠奪逃走したと

遼陽城西八家子村何某方に頭目天星以下二十名の匪賊が二十三日午前一時頃闖入長銃二挺彈藥百餘發を掠奪したる上主人何某を人質に拉去南方に逃走せるが黃泥窪にあつた劉公安局長は此情報を得て部下二百餘名を率ゐて討伐に出動約二時間に亘り交戰せるが賊團は人質を遺棄して逃走せる爲め引續き追跡中であると

城南山印子附近に於て二十三日午後七時頃四十餘名の匪賊現はれたので公安局洪聯隊長は部下六十餘名を率ゐて討伐に向つたが此の時頭目東來好を殪し長銃一挺を獲得した

撫順附近に賊

【撫順】突如現れた系統不明大部隊の兵匪、二十三日午後七時撫順千金寨南方約五邦里の地點「石背廠」部落に各長銃所持の百餘名の兵匪出現掠奪横行を恣にするので同地附近日支住民は續々撫順さして避難しつゝある、右急報と共に千金にあるわが憲兵隊は塔峪公安分局員多數を引率し討伐に向ひ目下本溪湖方面に追擊中、因に右兵匪は何れの方面より石背廠に現はれたかその系統皆目不明である

公安隊交戰

【營口】去る廿一日夜田莊臺北方約一邦里の新屯に騎馬馬賊六十名步兵百餘名來り晝食中を同地の公安隊に覺知され同隊は直に攻擊を開始し數時間互に兵火を交へたが賊は死體二箇乘馬一を遺棄し北方に向つて逃走した、此交戰に於て同隊は捕虜十四名を得て廿三日午家屯公安分隊に引渡したが廿四日之を縣公安隊に送致し來り近く銃殺の刑に處すると

馬賊から 脅迫狀

【撫順】撫順線孤家子驛に隣接せる鐵匠屯部落豪農兼特產商趙銀方馬車夫王文全を既報の如く一味と共に途上に擁し是を人質として拉去その直後撫順署長と守備隊兵との爲人質は奪還され賊一名は射殺され殘りは逃走同事件は一段落と被害者一家が安心しきつてゐた折柄最近次の如き脅迫狀舞込み何時襲擊されるやも知れないから救つてくれと趙家主人は二十四日孤家子派出所に泣き込んで來た

前同金錢提供方申込たる、汝は是に應ぜるのみか却て日本官憲に訴へ仲間の一人を殺害せしめた許し難き吾等の仇敵だ今地下に恨を呑む仲間に替り是が復讐をせんとす趙銀汝は生命と金と何れを吾等の前に提するぞ汝克く生命を放棄せんとせば即刻汝の尨大分に過ぎたる家屋を燒き拂ひ骨肉悉く鏖殺してやらう若し金錢を提供の意思在らば現大洋一千二百元を持參紅燈を點じ十一月二十四日午後六時孤家子村廟に持參せよ若し應ぜざるに於ては翌二十五日晚汝一族を鏖殺すべしと

美人頭目 遂に捕はる

【鐵嶺】過般施家堡子の馬賊討伐に出動した鐵嶺軍警隊に對し頑強に抵抗し女の身を以て自ら白馬に跨り銃を執り悍馬を馳せて全軍を指揮鼓舞してゐた美人頭目關氏(二三)は其後開原縣下各地に出沒横行してゐたが去る二十一日開原公安隊隊長の率ゆる二百名の討伐隊と二社窩棚に遭遇し午前八時より十一時まで更に午後三時頃の二回に亘つて猛烈な交戰をした結果美人頭目は部下四名と共に討伐隊に逮捕されたと、此激戰に討伐隊は戰死五、負傷九名を出し賊團は即死九、捕虜五、多數の武器を遺棄して前施家堡子方面に遁走したと

營口の降雪

【營口】一兩日前より氣溫遽に降下し曇天勝ちであつたが廿四日午後四時頃から雪模樣に變じ霏々として降る雪は滿地に薄化粧をした

沿線往來

▲百武軍令部長 廿四日長春へ
▲山西滿鐵總務部次長 二十四日來奉
▲三浦關東廳內務局長 二十三日歸旅
▲森本警務課長 同上
▲村上滿鐵々道部長 二十三日長春へ
▲石川同交涉部次長 同上
▲宮川代議士 廿三日釜山へ
▲萬洮昂鐵路局長 廿三日長春へ
▲于沖漢氏 廿三日來奉
▲二宮〃課次長 二十三日午前五時十五分開原驛通過北行
▲蓼沼泰一氏(新任國際運輸長春支店長)二十四日長春各方面歷訪新任挨拶

開原

時局後援會

十一月廿四日午後一時地方事務所に於て後援會委員集合し一、開原軍警並に中間分遣派出所及び四平街第五大隊本部を慰問する件二、鐵嶺衞戍病院に入院中の傷兵を見舞ふ件三、軍隊送迎用小旗調製の件四、會務の爲め出張する場合旅費支出の件五、軍事獻金募集の件六、發會式擧行の件を協議し慰問員として小出、佐竹、川島、上郡山、山本、千々和の諸氏之れに當り發會は十一月廿九日午後一時開原全市民開原神社前に集合神社に參拜し直に小學普通公學校生徒を先頭に旗行列を行ひ輿論喚起のポスターを貼布し午後六時開原公會堂に於て發會式擧行引續き演說會を催すに決定した

鐵嶺

時局後援會

在鐵各機關を打つて一丸とし時局に善處せんとする運動起り二十四日午後三時地方事務所樓上に於て各機關代表者會合の結果愈々設立に決定し理事として前田、紀藤、萩尾、西尾、下山、溝村、末廣、小野、山田の九氏を理事とし時局後援會と名稱を附す事を決議した

奉天

平安座の映畫

野村芳亭監督作品「怪戰X團」は昭和天一坊事件を潤色した探偵趣味たつぷりの上海暗黑街物語りで結城一郎、龍田靜枝等出演、時代劇は「馬頭の錢」で一躍名をなした尾上榮五郎第二回主演作品「血煙やくざ音頭」大林梅子、堀正夫助演、その他喜劇は「突貫小僧」を加へて廿六日より上映の由

撫順

馬軍の便衣隊

蒙古犬の如く遠吠に妙を得てゐる敗軍の將馬占山は部下數百名を滿鐵人委の便衣隊となし四洮線、滿鐵線の各地に潛入せしめた、右は前記各地に於ける排日宣傳をなすと共に治安攪亂警備薄の機を見て鐵道破壞を企つるのと併せて日軍配備狀態をさぐり一擧にチチハル奪還の計畫に基くものである

勞務係廢止

撫順炭礦各採炭所の勞務係は今回廢止することゝなつた、右は人員整理と作業圓滑を計る意味に出發し炭礦內の警備保安に關する事項は各採炭所庶務係で行ふ事となつた、但し古城子採炭所と本部庶務課の勞務係は從來の通り

遼陽

聯合婦人會

遼陽地方事務所社會係の斡旋で廿四日午後一時から社員クラブで日本間において在遼各婦人團體の協議會開催の結果左の成案を得左記各團體が參加する

天理教婦人會、西本願寺婦人會、高野山婦人會、淨土宗婦人會、基督教婦人會、東本願寺婦人會、金光教婦人會、滿鐵社員會婦人部、電燈公司婦人會、遼陽處女會、滿紡婦人會、將校婦人會、遼陽倶樂部婦人會、友の會婦人部、修養團白百合會

鞍山

時局婦人會

鞍山では時局以來委員會や在鄕軍人會、青年團等それ〴〵警備に夜警等に盡力なして居るに鑑み鞍山婦人有志一同の發起にて鞍山時局婦人會を設置することになり二十四日全市に亘り趣意書を配布したが同時に數十名の申込者があつた會員は十八歲以上の婦女子にして會費金二十錢（一回丈）を添へ二十六日限り地方事務所社會主事及各區長まで申込まれたしと、尙看護に特別經驗を有する人や一兩日位家を空けても差支へなき人は申込書に書添えられたしと、此事に就いては地方事務所で色々世話をなし有意義の活動を爲すと

時局委員會

鞍山時局委員會では二十五日午後二時より地方事務所に於て役員會を開き決算報告並に給與規定案を協議すると、尙警備委員會では義勇團の團長及副團長、各中隊長、分隊長等の役員を決定する筈である

義勇團の示威

鞍山時局委員會にて組織した義勇團（在鄕軍人を除く）は既報の如く七百三十六名に達したが、陸海軍既教育者百四十五名、未教育者五百九十一名にして既教育者百四十五名は二十六日午後一時を期し鞍山守備隊營庭に赤紙召集令狀を發し在鄕軍人團と一所になり銃劍を持つて隊伍堂々鞍山全市を練り行き示威運動をなすと

商協の役員會

鞍山商店協會では二十五日午後六時三十分より商業協會堂に於て役員會を開催すると

瓦房店

防禦工事築造

廿三日午前九時より在鄕軍人を召集し非常に備ふるため附屬地境界地防禦工事を施したるに休日にも拘らず七十餘名集合スコップ鶴嘴等にて塹壕を掘り忽ちにして豫定の工事を終了したが夜に入りては警備に當るべく松井隊長を先頭に本部を倶樂部に置き部署を定めて命令一下其任務に當つた

懷德縣自治會

懷德縣自治執行委員會は各方面の連絡なりて二十四日午前十一時公主嶺支那町商務會に於て該開會式を盛大に擧行した日支多數參列者一同着席指導員の開會辭に次ぎ經過報告及委員長に馬泉田氏を推擧し邦人側より清水少佐軍部を代表し森地方事務所長齋藤警察署長中本地方委員議長等の祝辭ありて支那側委員の祝辭を終り記念の撮影をなし同所興發園に祝宴開催盛會を極めた當日の支那町は朝來日支人の往來頻繁頓に活氣を呈し本會設立に對し一般住民は喜色滿面到る處同慶の言葉が取交された

金州

消火防火宣傳

金州消防組では二十四日午前九時城內警察署に參集同十時より署庭に於いて高瀬警察署長の訓示を受け直に自動車に分乘、城內新市街を隈なく列車時間入の防火宣傳ビラを撒布し尙南山麓に假設した假裝火事場の消光器を使用して消火試驗を行ひ午後一時終了した

分會から贈衣

帝國在鄕軍人會金州分會では開原に應援派遣されてゐる金州署の小澤警部補を初め三名の巡査に對し分會正會員である關係から酷寒警戒の辛勞を犒ふ爲め防寒シャツ上下一組宛を贈ると

旅順

連鎖街の進出

二十二日昭和園に來た大連々鎖商店街の進出賣出しは丁度一給日の翌日とて殺到した顧客は押合ひ押合ひ素晴しい大景氣いづこを見ても十圓札が優しい手から店員に渡されてゐる光景は一體不景氣は何處を吹くかと云ふ有樣だ、それで一體賣上高はと調べて見たら總額二千五百二十一圓十錢で各個の賣上別を示すと

勝又洋服店（五八五圓）、森洋行（五四五圓）、桝本吳服店（二六七圓）、松屋吳服店（二五五圓）、桝屋（一六九圓）、元氣洋行（一五九圓）、滋賀洋行（一三二圓）、あさひ屋履物店（六九圓）、人形の家（六八圓五〇錢）、美服堂（四二圓）、西野帽子店（八三圓）、勝山洋行（二四圓六〇錢）

一番儲けたのが連鎖商店とは別個の內田履物店は前日から別室で出張販賣をしてゐたので一錢の宣傳費も要せず連鎖商店の御客さんがぞろ〳〵と吸ひ込まれ意外の賣上を爲した事だ

鮮農へ同情品

暴虐極まりなき支那匪賊の爲めあらゆる苦痛を加へられた我が同胞鮮人の不幸は實狀の現はれるに隨つて益々その殘虐狂暴の有樣は誠に同情の念が深くなるので旅順高女生一同は率先して之れが慰安の一助にもと衣類其他を集め不幸の鮮人へ送るべく持寄り中であつた處去る二十四日旅順市役所に依託し送附する事となつたがその合計點數二千五百五十一點に達した、その內譯を見ると

冬服一八二、夏服二二四、襦袢四八七、袴下六二、着物三〇一、ジヤケツ上一四四、同下二三、首卷二四、腹卷四、敷布二、帶一三、洗面器七、エプロン五〇、割烹着四、文具若干、スリッパ一二、ズボン一八、チヨツキ六、外套二四、毛布六、座蒲團三、タオル二〇、帽子一二〇、パンツ二一五、風呂敷五二、下駄一二、靴四八、足袋一一四、靴下三三〇、手袋三五、綿若干、スカート五、其他若干

商工協會創立

旅順商工協會創立發起人相談會は二十四日午後一時から旅順民政署に於て開催三十餘名の出席者あり當局者より提案事項に對し萬場一致贊意の上來る二十八日午後一時から語學校に於て創立總會を開催當日司會者及び規約等を決定する事となり三時半散會した

養蠶業打開策

昨年來打つゞく蠶業界の不況は前途尙樂觀を許さゞるを以て滿洲養蠶會旅順支部では現狀打開を焦眉の急務とし來る二十七日午前十時より當支部に於て左記に依り協議會を開催する

一、桑葉の安價生產に關する件
一、蠶作安定に關する件
一、養蠶經營に關する件
一、繭取引に關する件
一、蠶業資金に關する件
一、養蠶組合の事業に關する件

遺族を弔問

永山旅順市長、陰山助役は二十四日午前九時半步兵第三十聯隊留守隊及び重砲兵大隊留守隊並に今回の戰鬪に戰死せる遺族を訪問親しく市民を代表弔意を述べた

祈願祭を建議

旅順南支那町々總代岡野榮次郞、青葉町釘島實渡の兩氏は二十四日午後四時陰山市助役を訪問の上奧地に在る我が皇軍將士に對し武運長久を祈るため來る十二月一日白玉山納骨祠において盛大なる祈願祭を擧行する旨建議するところがあつた

黄金臺

◇加藤警察署長は二十四日青年聯盟旅順支部警備隊一同に對し感謝狀に金一封を添へ勞を犒ふ處があつた

◇青聯旅順支部では二十四日午後六時奧村幹事長宅に於て役員會を開催す

◇千歲町三〇安齊氏方橋本德三（三）は泥醉の餘り亂暴を働くので遂に檢束された

◇乃木町露西亞商人アレキサンドルテルスー方では二十三日午後四時一日本人が毛皮を素見しに來たが同人が立去つた後ラッコ毛皮首卷價格三十三圓の品物が紛失してゐる事が發見された

おめでた

▲吉野町一二 富樫甚作氏二男鄉泰君十五日出生

第二の反抗 (87)

三宅やす子
阿部金剛畫

新らしい命（六）

「何てつたつて、俺たちのやうな貧乏人の娘に生れて來たのが、不運なんだよ。今度生れ代つて來る時にや、土藏の七戶前もある大盡の娘に生れてくるさい。さうでなけれや、ろくなお天道樣も拜めねえ。」

「よして、よ。お父さん。あたしは、生れ代つて來たつて、大盡の娘になんか眞平だよ」

「水呑百姓の娘は尙更こり〴〵だろ」

「いゝえ」

お靜は首を振つて、

「頑固なお父さんの娘に生れなけれや、どんな貧乏でもかまやしないよ」

「口ばかり達者になつて——しやうがねえな。お父さんを困らす事許り考へないで、あの話。返事を實は明後日まで延ばして貰つてあるんだがな。そいつても、明日にも、奴さん、やつて來ないとは限られんだ。お父さんはもう絕體絕命つてとこに押しつめられてんだから、お靜、さつきつから云ふ通り、一つ助けてくれられねえか」

「考へて見るわ」

「考へて見る、考へて見るつて——いつもそいぢや、話になんねえよ明日だよ」

「わかつてる」

「明日のうちに、分別をきめてくれるかい」

「…………」

お靜は、かすかに頷いた。

「こんなことをいふ親の身にもなつてくれよ。なあ、俺は自分の身を切られるより辛れえ。辛れいつたつて、どうする事も出來ねえんだから——全く、俺、もうどうにも、こうにも」

「わかつたよ。お父さん、御飯が吹いてるから、もうぢきだよ。お父さん、戶棚からけづりぶし、出して」

浸し物に、ざぶつと醬油をかけ乍ら、お靜は云つた。

「自棄くそだ。一杯つけるとすべえか」

五平は德利を振つて見て

「チエツ、滴ばかしだ」

「かんざましでよけれや、こつちにすこし殘つてるよ」

「そいつあ、有り難てえ。戶棚ひだ。俺ら、もう今日一日、橋本の屋敷で、腿、ちぎれるほど、おじぎして、よくまあ、首がくつついてると思ふだ」

「ハ………」お靜は笑つた。

「笑ひごつちやれえ。おやぢさんも因業だが、若旦那と來たらもう——話になんねえからな」

お靜は厭な顏をして、默つて、箸を下した。

「さつきも貰は」

五平は聲を小さくして、

「お靜が居るなら今夜、相談に行くつて、ぬかしたんだ」

「相談？何の相談に」

お靜はびつくりして云つた。

「利息を五十錢も負けてやるなんて、吐かすべえよ。アツハヽヽ。一昨日こいだ」

豬口に二杯の酒で、もう五平は上機嫌だ。

と、表に

「御免」案內を乞ふ聲がした。●

満日案内

臨時 外務員を求む 能登町六七番地

外交 員三名小店員二名 歲より廿五歲迄 大連越後町三八愛媛商會

見習 看護婦募集 本人來談 藤森內科醫院

店員 募集年齡廿五歲迄 攜帶本人來談 町二九鈴木酒類菓子部

女子 タイピスト和歐文 來る者一名採用 參本人來社

女子 和文タイピスト 手兼出來る者一名 履書持參本人來社

女店 員 洋服見習又は外交募集 三河町十八 マリヤ

女子 內勤事務員二名 人履歷書持參 西通電車道朝日會

女中 希望者は午後 記へ御來談あり 東公園町七四稅關官舍裏

寫眞 技師入用 寫眞館履歷書

男女 募集 西通三五番朝日

女給 さん入用優遇す 本人來談 日の出カフエー

英語 及數學教授 懇切指導す 大連西公園町一〇五

我社推薦の代表名産

名産品を後援せる 有名廣告

南滿硝子會社

硝子の切子とグラビールに就て

硝子の加工技術は其の起源古く遠く二千年の昔エジプト時代に於て簡單なる器具による硝子加工の應用を見たるが文化の向上に伴ふ硝子利用の増加は之が加工法に於ても漸次改良進歩を促し加工動力は手動より電力に迄發達するに至れり

硝子の裝飾加工法中優美艶麗にして且つ其の技工の至難なるものに「グラビール」及「ノイグラスシライフエン」とあり

「グラビール」は一種の彫刻にてクリスタル硝子に細微に深く切込み又は反對に浮彫となし各種の模樣繪畫たとへば草花、風景、人物、裸體等を畫し其の彫刻の深淺は光線の屈折透視により彫刻の如く浮上り見ゆること他に類なき藝術的美觀を呈す殊に人物裸體の如きは其最たるものにして其技亦至難なるものとす

本技の起原は不明なるも十五世紀頃に於て先端の尖りたる銅を以て細微の硅砂と油を用ひ硝子面に淺く彫刻せるに起原せるもの、如く其後或種の工具を案出し銅の小圓盤を急速度に回轉し油と磨材を用ひて深淺廣狹意の儘に彫刻し今日の所謂「グラビール」をなすに至りたるものなり

現今使用のグラビール機は「ミシン」と略同形にして動力を横軸に傳導し其一端に挿入したる銅の小圓盤を回轉せしむるものにして小圓盤は經一分より二寸に至る數十種を適宜使用して線の大小を劃するものなり

ノイ、グラスシライフエンは先づ鐵圓盤に水と金剛砂を附し硝子面を任意に削り落し次に軟質の天然石又は人工石及び緻密なる材質の木の圓盤を以て滑かにし更にブラを以て磨き上げ寶石樣の光澤を出さしむ

而して從來の「カツトグラス」は幾何學的模樣の線の交叉に過ぎずして藝術的見地より聊か無味なるものなりしが一九二五年よりドイツ、フランス、チエコスラワキヤ等に硝子加工の藝術家輩出し「ノイグラスシライフエン」の應用により藝術味豐かなる作品を發表せるが近代文化に適應せる優美なる裝飾として世の賞讃を博し高價を拂ひて惜まざるに至れり

歐米に於て著名なる高級裝飾硝子には此の「グラビール」及「ノイグラスシライフエン」を應用せざるものなく殊にボヘミヤ硝子に於て其の秀逸なるものを見るも未だ其技を見ざるはクリスタル硝子の發達せざりしに依るならんも其の技を完全に習得するに由なかりし爲めにして元滿鐵窯業試驗工場は甚だ之を遺憾とし日本にグラビールの技工を輸入し技術師を養成し且つ廣く工藝的に之を應用せんとする目的を以て大正十二年チエツコスロワキヤ(舊ボヘミヤ)のグラビール師ルドルフ、イーナー氏を招聘し製品に其の裝飾法を試みると同時に其の指導によりグラビール師の養成に努めたり

俸給の一部を割き戰死者遺族を慰問
滿鐵社員會運動開始

滿鐵社員會では駐滿軍隊の慰問、滿鐵現業員の慰問等に必死の努力をつゞけてゐるが廿五日の本部役員會では更に戰死軍人遺族の慰問について積極的運動を起すこととなつた、卽ち取敢ず滿鐵社員會全員より大體俸給の百分一を醵金し、これを遺族および戰ひのため不具となつた戰傷兵家族に贈ることに決定したが、社員會ではこの日本全國での最初の慰問方法がやがては全國的に擴まつて行くことを熱望してゐる、而して今回の企てに對しては軍部方面でも非常にこれを歡迎してゐるもの、如く卽ち今や日本全國を擧げて出征軍隊慰問の運動は澎湃しいまでに高調してゐるが未だ戰傷兵家族戰死者家族に對してはこの企てなく、勿論軍部においてもそれ等遺族家族の救恤に就て最善の努力を盡してゐるもの、不充分の點もあり社員會今回の企ては時機に適した有意義なものとして大いに期待されてゐる

大賑ひのチチハル
漸く平靜にかへつて邦商も皆營業を開始
チチハルにて廿五日　栗栖特派員發

九月末現在チ、ハル在住の日本人は四十七戸男七十六名、女四十七名で日本軍の總攻擊に全部避難してゐたが内地に引揚げた婦女子十四名を除くほか二十二日までにこ〻ごとく歸つて來た、引揚中は表戸を釘付にし支那人ボーイを裏口から出勤させて家具などはその儘にしてゐたが公安局の嚴重な

監視　で何一つ紛失したものもなく歸るや否や皆それぞれ營業を開始した、そのハルビン方面から品物を仕入れて來た商人や特殊の目的を以て來た人々で大賑はひで朝鮮娘子軍二十名は二十三日當地着、日本娘子軍はハルビンから三十名二十四日夜到着の筈であるが恐らく鄭家屯の轍を踏み出動して歸る事になるであらう、支那遊廓は早くから營業を開始してゐるが日本兵士は勿論日本人は出入してゐない、支那官吏及び紳商、避難者は二千名で日本軍入城後多少歸つて來た者もあるが大多數は尙形勢を

觀て　ゐるらしい、奉天と異り日本軍のチ、ハル入城後家宅搜索を受けた者などは全くなく軍需品以外には一物も押へられた者がないので支那人は悅服してゐる、その軍需品も新政權確立すればその儘還附される筈である、二十四

狀態　ではない

……日完全に成立した治安維持會の委員二十五名の顔觸れを點檢して見ると排日派五、萬福麟派二、親日派四、阿民(馬賊上り)一、無職九名といふ割合である、無論日本軍の駐在中は排日策動する餘裕は有り得ないが決して樂觀すべき

狀態　ではない、二十四日夜張景惠氏の股肱で元チチハルで參謀長をしてゐた英順氏が到着し二十五日委員等と會見する筈だが張景惠氏の意圖に關してはまだ想像を許さない、二十五日二宮參謀次長到着、二十六日ハルビンに赴く筈である、無論張景惠氏とも會見するであらう

戰傷者旅順へ

大興方面に於ける戰傷者十三名は二十六日午前九時十分にて旅順着旅順衞戍病院へ收容の豫定

守備隊の入營兵
廿九日入港

獨立守備隊の前期新入營兵千二百名および補充馬四三十頭は御用船宇品丸で二十九日夕刻大連入港、三十日午前九時上陸の豫定であるが同夜は關東倉庫に一泊休養の上一日出發北行の豫定であると

雲霞の敵軍に躍り込み阿修羅の奮鬪
水口主計ら戰死當時の模樣を池内軍曹歸隊し語る

戰鬪に參加せる旅順駐箚步兵第〇〇聯隊第〇中隊の池内軍曹は公用のため廿五日旅順に歸隊し板倉留守隊長及び井上中尉その他遺族へ當時の模樣を報告する所があつたが、同軍曹は元氣のうちにも當時の苦戰を忍びつゝ今は亡き戰友の姿を思ひ泛べて曰く

聯　隊は十三日夜吉林において出動命令をうけ卽刻出發十五日夜嫩江を越え大興驛の北方后衣拉巴附近に下車、同地において炊爨の後十六日早朝同地を出發し烏諾頭站に入つたのは正午頃でした、この敵前約二千メートルに展開する廣漠たる大平原は一點の目標もなく十八日來第一線たる步兵第〇〇聯隊と聯繫

零　下卅餘度廿メートル餘の風速を突破して攻擊を開始、非常な激戰を交へましたが正午頃敵は退却を始めたので一路チチハルまで進擊しました、〇〇聯隊の經理部員が敵襲を受けたのは十八日午後二時過ぎ恰度小興屯南方約二千メートル烏諾頭站の部落で、この部落は旅順白銀山麓張家溝位あり家屋が散在してゐる關係上少し大きいかも知れませぬが、その一支那家屋に岡村、水口兩主計殿をはじめ小銃一ケ小隊、輕機關銃隊一ケ分

隊

總　員約十餘名のものが荷物の關係上整理し直に本隊へ合すべく準備中、敵は三家子方面より騎兵四百、步兵百五十名、重機關銃二門を以て突如猛襲して來たのです、全員はこの大敵に對して敢然對抗、水口、岡村の兩主計、須藤銃工長等は拔劍雲霞の如き敵兵に躍り入り阿修羅の如く奮鬪した模樣で敵は全く四方より攻擊し來り多く手榴彈でやられたやうです

事變による人心緊張で傳染病罹病者激減
州外では例年の半數以下
最近判つた興味ある數字

社會人心の弛緩が流行病の罹患率に重大な影響あることは專門家の殆ど一致した學說であるが今回の滿洲事變が目下猖獗を極めてゐる腸チフス罹患率にどう響いたかを調査して見ると腸チフスは每年九月から多くなり十、十一月が最も流行する時期で本年は特に惡性にて州内に於ては昨年十一月末日までの罹患者數百七十四名であつたものが本年は本月十四日までに二百二十四名の多數に上つてゐる、然るに州外に於ては昨年同期累計四百六名であつたものが本年は百八十九名卽ち半數以下となつてゐる、之に依つて見るも本年は例年になく惡性にて傳播力は旺盛だが州外にあつては人心の緊張した爲めに却て病魔を征服した結果で之に比較すると州内は事變にも拘らず一般に緊張味が缺けてゐることを立證してゐる、右に關して村川滿鐵防疫主任は語る

本年のチフスは傳染力に於ても又死亡率に於ても至つて惡性である、州外の罹患者が却つて減少したのは實に珍らしい現象で之は豫防の結果許りだと斷ずるのは誤りでかくも激減したことは全く滿洲事變に依る人心緊張の賜である、腸チフスは凡て食物から傳染するから各家庭では充分注意し他所で食事をしたり暴飮暴食をしたり又風邪を引いて抵抗力を弱くしたりしないやう注意して貰ひたい

逢廓の稅金
滯納五萬圓
民政署手を燒く

紅燈艶めく市場逢坂町遊廓も昨今の不景氣に祟られ殊に今回の日支衝突事變以來ますく不況深刻化し絃歌一つ聞えぬのみか夜每の電燈料にもならぬと云ふ淋れ方で樓主連は何れも遣り繰算段に頭を惱めてゐるが、此の淋れ方は民政署の雜種稅にも影響し滯納また滯納で徵稅係では取り立てに狂奔しやむなく執行する差押へも數ない、處が逢坂町遊廓ではこの四月自發的に納稅組合を組織し從來の滯納を十五ケ月月賦とし且つ將來の納稅に圓滑を期する事とした が未だ徹底を期し難く昨年十一月ころから今日まで執行した差押へ件數は十五軒に達し現在の滯納五萬圓と云はれてゐる、如何に不況のドン底に藻搔きつゝあるか歡樂境の裏面にも斯うした切羽詰つた現實があり、民政署でも全く手を燒いてゐる

加島勳氏來連

大連刀劍同好會と本社主催の全滿刀劍大會に特に關西地方において鑑刀家として斯界の權威者である大阪の加島勳氏を招聘し刀劍に關する講演會を催し希望者には刀劍の鑑定をすることになつてゐるが氏は廿六日のばいかる丸にて着連の旨通知があつた、なほ氏は末次喬氏の肝煎で名刀多數を携帶し來連の筈であるから今回の大會を一層意義あらしめるものと期待されてゐる

入港

龍平丸のもたらすところによると龍口の如きは午後三時を限り入港艦船の稅關檢査を明日にのばし一般乘客は船内で稅關の檢査を受けた上更に上陸と共に支那側公安隊の再檢査を受け課稅品に對しては二重に課稅してゐる

龍口芝罘一帶の無茶な排日ぶり
輸入品には二重に課稅し罐詰のふたを開けて檢査

龍口芝罘方面の對日感情は今のところ表面的には惡化してゐないが我が警備驅逐艦の出動がそうさせてゐるもので内容的にはかなり抗日態度を示してゐる尙最近にいたり同地方の支那官憲があらゆる口實をもうけ在住民に對し橫暴を逞しうし廿五日……始末である、しかも公安隊員の如きはその服裝により稅率を異にし一見富裕者に對しては故意に何片のかけらをポケットにおさめこれが罰金と稱し二百元三百元を徵收してゐると云ふ向些かナンセンスなのは醬油は食料品でない贅澤品だといふ理由のもとに課稅し罐詰の如きも一つ一つふたを開けると云ふ有樣だ

支那人引揚げ

廿五日午後出帆福建丸にて約四十五名の引つ越し貨物を持ち込んだ支那引揚人があつたが右はいづれも四洮鐵路從業員家族にて時局の飛ばつちりを受けるよりもとひとしく家財を纏め上海に歸る事になつたものだと

抱妓の投書で賞與未拂發覺

市内逢坂町遊廓富田屋抱醜婦富江こと山口スガ(二)はこのほど大連署保安係あて、樓主天野カネが抱妓の病氣に際し一服の藥も與へず放置し、客の揚代金は抱妓に轉嫁するなど虐待の限りをするとの投書をしたので、保安係で樓主を呼び出し取調べたところ、投書による事實はなかつたが九、十兩月の稼高賞與九圓十三錢が未拂になつてゐたことが發覺し營業取締規則違反で告發され、同時に富江は虛僞の事實を訴へた廉により始末書を取られた

滿洲共產黨事件の上告判決

滿洲共產黨事件上告判決は二十五日午後一時四十分旅順高等法院にて土屋裁判長より佐藤一男田中眞美(以上前判決禁錮一年六月罰金三十圓)秀島嘉雄(右禁錮一年二月)の三名に對し上告棄却の判決があつた

歲末同情週間
十二月十七日から實施
きのふ方面委員總務委員會

關東廳方面委員は二十五日午後三時より大連民政署長應接室に於て總務委員會を開催、左記事項を決議し同六時散會した

一、市中のカード階級及び貧困兒童のため滿洲社會事業協會と共同主催の許に來る十二月十七日より二十二日まで歲末同情週間を實施し各家庭に同情袋を配布し現金の喜捨を得、且つ餘力を支那人避寒所および施粥所に寄附すること

二、來る十二月十一日は方面委員の法令發布一周年に該當するので當日總會を開き各委員議題を持ち寄り大いに研究すること

三、滿洲社會事業協會の救護費の支出を受け方面委員にて要救護患者に對し醫療費を廉價にして貰ふ等特別の便宜を圖ること

四、方面委員總會の場合各委員は輪番に自己の研究項目を發表し或ひは執務事項を報告して研究に資すること

金福線の機關車脫線

二十五日午後四時六分大連發城子疃行第五〇三列車が金州驛を發車し約一町ほど進行した際、突然機關車が脫線し目下保線區より工夫を派遣修理中であるがこれが爲め同列車は約五時間遲延、なほ乘客は日本人一名、支那人九名であつたが何れも無事、原因調査中【金州電話】

兵匪に襲はれた敦化
市内の一部

戰場の神秘
母に貰つたお守札が生んだ恐怖的な奇蹟
片岡一等兵を繞るエピソート
チチハルにて廿四日　森特派員發

擊つものも、擊たれるものも、たゞ一つの命を的の戰鬪には人智を超えた神秘が現はれることは珍しからぬことではあるが、去る十八日チ、ハル附近において一兵卒が敵彈を背後から腹部にうけながら命を助かつた裏面に成田不動尊の守札があつたことは奇蹟をこえた神の加護として戰友の話題となつてゐるエピソートがある

朝鮮　龍山の騎兵第二十八聯隊は渡滿以來實に七回の戰鬪を經てその武名は全軍に響いてゐるが、去る十八日戰鬪に勝利を得たわが軍の先發偵察隊として出發、敵狀偵察の任務についた騎兵第二中隊は澁谷大尉に率ゐられて後續の步兵聯隊をあとに遙に馬上疾驅して同夜六時ごろ、薄暮の高原を馬蹄の響き高くチチハル南方約一里の……寒村大興屯には入つた折から傳令が馬を飛ばしてわが砲兵隊が約三門、彈藥車三輛を率ゐて、この岡をチ、ハル方面に前進してゐますとの報告だ、砲兵が出動したのなら、それこ合しやうといふので彼らをはづす暇もなく更に轡を並べて前進した、砲兵隊は今や岡の低地を

車輛　の音高く前進してゆく、ボンヤリした月影をすかして兩手を馬上にかざせば、こはいかに、わが軍にはあらで耶々溪方面の戰鬪に猛威を振つた敵軍の野砲隊ではないか、澁谷中隊長は全員に命を下して騎の蹄の音をひそませて偵察すれば、早くもわが軍の影を認めて敵は再び丘地を占めて砲門を向けんとする危機一發といふ有樣ではないか、澁谷大尉は手綱をグット引締め騎のたてがみを寒風になびかすよと見る間に秋水一閃

攻めよれッ！襲歩ッ！と命令一下、全員一齊颶風の如き喊聲と怒濤の如き鐵蹄の響きとを以て敵の砲車も碎けよと壯烈な騎兵の襲擊を開始した、たゞ見る無限の曠野の宵闇に閃めくは劍光、大地を淡く照らす宵の月影を滿身にうけて二個中隊のまつたゞ中に人馬もろ共、木つ葉みぢんになれよと飯込んだ、この巨大な

肉彈　の驀進で敵の砲兵は狼狽しながらも流石は黑龍江省軍精銳を誇る馬賊上りの砲兵隊ヒストルを雨霰と擊ちだしたが、われは疾度の戰火に場數を踏んだ、一騎當千の猛者揃ひ、右手に血刀、左手に手綱、馬上豐かに乘廻して人馬一體の阿修羅とあばれ奮戰決鬪數十分、散らしては斬り集めては刺し遂に一個中隊足らずの小人數で敵兵二個中隊を一人殘らず鏖して敵の精銳なる七ミリ口徑の野砲三門、彈藥資料をそつくり手裡に收め蒙古の高原も裂けよと大音聲で凱歌をあげた

落馬　このさき第二中隊附の片岡一等兵は軍刀を以て斬り落した一敵兵が倒れ落ちながら狙擊したヒストルの彈丸を背中にくらつて危ふくせんとしたが、馬首を寄せた戰友に援けられ、更に赤十字の手に收容された、軍醫が傷口を調べてゐると、不思議や、五尺と離れぬ近距離から狙擊されたのに拘らず、背に彈丸の傷口はあるが右脇部下に貫通した形跡がない、いぶかつて軍醫が腹を開けば奇蹟とも神秘とも、右脇部から這入つた彈丸は胸もと深く收めたお守袋の眞ん中に貫きまつてなり、彈丸は堋開いた胸先からコロリと落ちて傷口は小さく彈丸の這入つた口も塞らない、軍醫も愕いたが片岡一等兵も驚いたまさに神明の加護である、若し彈丸にもしてお守札に鑓つて留つてゐなかつたとせんか、片岡一等兵は胸部を貫通銃創で一命は無かつたと軍醫は恐怖に近い

神秘　さを語つてゐる、このお守り札こそは片岡一等兵が朝鮮出發の際、滯山の知人から送られたもので一袋の中に入れ、その成田不動尊のお守札こそは家代々の守護神として入營の際、母から贈られたものであつた、この奇蹟は隊中誰知らぬものもないほど神秘な事實として語り傳へられてゐるが、同中隊の杉野主計大尉は記者に語る

片岡一等兵の奇蹟は隊中の不思議で、實戰に臨んでは彼の人物を思出さないが、戰ひすんで考へると實に神秘だと思ふ、私の刀を見て下さい、この通り刀身は曲り、刄はこぼれてしまつてゐます、それほど敵の砲兵は頑強に抵抗しました、敵は黑軍の最精銳と誇る砲兵隊だけに射擊は實に上手で、落ちても倒れ伏すまではヒストルを擊ち續けました、僕が一個中隊に餘る砲兵を完全に粉碎したことも不思議ですが、片岡一等兵がお守札のおかげで生命を拾つたことは更に神秘と隊員一同神明の加護を感じてゐます

劉房子の南方部落を馬賊團が襲擊
守備隊兵と警官隊出動して交戰
賊死傷十數名を出す

二十五日午後二時劉房子驛の南方下店子の部落に頭目全勝の率ゆる百五十名の馬賊襲來殘虐を逞しうしつゝありとの急報に公主嶺警察署から平林司法主任以下廿八名は卽時臨時列車にて出動、劉房子派遣の守備兵と協力して該部落において賊と交戰猛射突擊の結果、人質一名を奪還乘馬九頭を捕獲し賊團を擊退したが、この激戰に賊は十數名の死傷者を出したが我が討伐隊には損害なし【公主嶺電話】

安樂椅子

我が軍が馬占山軍を攻擊した時のことだ、我が大島聯隊が十七日午後四時半、零下三十五度の凍結した地を踏んで三間房指して塘地南方高地まで進んだ時、劍光寒天に閃いて天地、人馬共に蕭殺、太陽は西に沒して四界薄暮に包まれた

……

その時不思議！東方の空に當つてふうわり浮んだ赤雲一塊、動くが如く動かざるが如く竟の如く空より冷笑してゐる、夕燒雲かとみればさにあらず、あたりは一面眞暗だ

……

一同あれよあれよと不思議がつたが老年の士官が「あれこそ瑞雲だ」と叫んだ、聽けば日露戰役の時も、靑島攻擊の時も激戰の前には必ず現れたそのこと、颯々たる寒風、氷を割る發々たる馬蹄の中に東天の瑞雲は何時までも動かずにゐた

甘栗太郎本店移轉賣出し　連鎖街に營業中であつた甘栗太郎本店は今回浪速町三丁目元の一ノ瀨商會跡に移轉したので廿六日から三十日迄甘栗の景品附大賣出しをなすと

東本願寺報恩講　若狹町東本願寺では去る二十三日より二十八日まで每日午後一時と午後七時親鸞聖人の報恩講を嚴修、沿線各布敎所主任もそれぞれ參集して布敎してゐる

曙の鐘（120）

倉田潮　河野想多畫

日本の土（二）

マルクス主義が何うして日本に適さないかさ訊かれて、マリアは落ちついて語り出した。

「マルクス主義は餘りに勞働者を偏重して、農民を輕んじすぎますわ。或一時期に於てはプロレタリア專政をすら許してゐるくらゐです、この點も日本に適さないさ思ひますわ」

「プロレタリア專政を……まさかそんなこさは……」

「いゝえ、許してありますのよ。だからロシアは今プロレタリア專政をやつても、マルクス主義にはもさらない譯なのですわ。で、今それを實行してゐるのです」

「…………」

あべこべにマルクス主義の說敎まで聞かされて、良子は松木がゐてくれゝばよいさ、しみゞゝさ考へた。松木は實戰の闘士である上に勉强家なので、理論の末まで研究してゐる。同志は解らない問題があるさ松木のさころへ持つて來て、正統の解釋をつけて貰ふのを例さしてゐるほどである。松木さへゐてくれたら、こんな知つたかぶりの少女なぞ頭もあげさせはしないのだがさ思つたが、自分は毎日の務めさ臺所の仕事に追はれて細かい理屈さは暫く遠ざかつてゐたので、見す見す演壇をマリアにゆずり渡さねばならなかつた。

「マルクス主義は勞働者を主體さして、農民には侮蔑の眼をもつてのぞんでゐますのよ」さマリアは言葉をついだ「しかし、それは西歐の土をのみ考へて、東洋の、少くさも日本の土を計算に入れない結果ではないでせうか。日本の農民がこれまで何れほど偉大なる業蹟を歷史に築いて來たか。平家の暴逆を打つたものは、農民ではありませんか。北條の專横を破壞したものも、また農民ではありませんか。彼等は決して少數の職業武士ではなかつたのです。毎日すきやくわを手にしてゐるが、事ある日にはふるひ起る農民の大衆だつたのですわ。私は純良、そぼくな日本の農民を限りなく尊敬します同時にこの日本の土を限りなく愛しますわ。何うしてマルクス主義の人達にロシアを『祖國』だなぞゝ云ふのでせう。たさへ思想は外國のそれを愛するにしても、その爲に日本を捨る必要が何處にありませう。私は日本を限りなく、限りなく愛するのです。お、お、日本、日本の土」

マリアは亢奮して立ち上るさ、兩手を差しのべて、大地を抱擁するやうな身振をして語り續けた。

「私はフランス人である父の血をうけてゐますが、この日本の土を限りなく、限りなく愛するのです。何んなに愛してゐるか、それは外國に長くゐた人間でなければ解らないでせう。五年十年外國にゐた人がその外國の土さ比べて、この日本の土を何んなに戀慕ふかあこがれるか……そして、日本人を何んなによい國民であるさ思ふか……」

マリアは昔外國を放浪して歩いた當時を思ひ出して、あこがれるやうな眼つきをしながら、

「良子さん」さ呼んだ「外國に行くさ、外人は皆さツても日本人を輕蔑しますのよ。勞働をしても賃銀はその國の人の半分又は三分の一ですし、日本人さ結婚なぞすればその血統がけがれたやうに思ふ爲か、姉や妹の結婚が遠のくくらゐですわ。それに殆ご誰も日本人なぞさ呼ぶものはなく、日本小僧さばかり呼んでゐる國人もあるのですよ」

マリアがそこまで語りついで來た時、慌たゞしく扉が投げあけられ、女中が恐怖に青ざめた顏を突き出した。そして、大聲に、

「大旦那樣が、大變です」

さ叫んだ。

けふの放送

大連 JOK　十一月廿六日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時十分　ニユース
（以下内地中繼、六時三十分）
▲講演（廣島より）「祖先の心、祖先の道」文學博士清原貞雄
▲淸元「道行旅路の花聟」淨瑠璃淸元美都枝、同梅觀、同梅初子三味線梅壽鋼、上調子三和次
▲小唄「未定」唄小林善舞、三味線佐橘章子
▲映畵物語「トロイカ」仙石雷蹊伴奏加賀見滿雄
▲ニユース　日本棋院秋季東西大手合戰績
（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

錦水　信濃町　電七一八七番

特別仕立　多向新柄　荷揃ひ　紀行町六十五　電七五二五　ワイシヤツ王国　片山

A7—3

滿洲日報
發行人 鈴木 ／ 編輯人 橋本 ／ 印刷人 木村 ／ 發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 ／ 郵稅 ／ 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓二十錢 ／ 特別一行 金二圓六十錢 ／ 場所指定 二割以上加算

新民、高臺子兩事件は張學良の計畫的策謀

衝突直後南京政府に報告到着

日本に責任轉嫁目的

支那側の錦州方面戰鬪準備怠りなきとは屢報の如くである、怪しからぬは衝突の罪を日本側の挑戰的行爲と誣ひ責任を轉換せんと種々策謀せることで、それが證據なくも二十二日の新民府馬賊襲擊、二十四日の高臺子戰において暴露された、即ち二十二日の新民府の馬賊襲擊は豫じめ新民府の公安隊と諜し合せた張學良の命による芝居で双方一名の死傷者もなく、しかもその日にこのことが張學良より南京政府に打電され、日本軍人の使嗾する馬賊團新民府を襲擊したと虛報し、二十四日の高臺子戰は早くも當日正午南京政府に報告されてゐる、支那側從來の通信速度から見てあり得べからざる速さで、全く豫じめ企らんだ計畫なること明かである【奉天電話】

三萬の錦州軍が挑戰

萬一我軍が警察行爲を執るも其責任は支那の負ふべきもの

我當局、芳澤代表に訓電

【東京二十五日發】日本軍の積極的錦州襲擊說に驚愕聯盟側は事態を憂慮して居るため我外務當局は右に關し二十四日芳澤大使に對し左の訓電を發した

日本軍は治安維持及び居留民の生命財產保護のため必要なる警察行爲以外何等積極行動を執り居らざるも、支那側は錦縣地方に三萬の精銳を集結し挑戰威嚇的態度を執りつゝあり又馬賊を使嗾し我方に危害を加へんとしつつあるため日本軍は遂に自衞上必要なる警察行爲を執らざるを得ざるに至るべく今後萬一不幸なる事態を生ずる事あらば支那側の挑戰に出づるものにして責は支那にて負ふべきものなる事を闡明す

錦州の形勢險惡化す

英駐屯軍唐山へ出動準備

【天津二十五日發】錦州方面一帶の支那兵は戰備を完了し形勢極度に險惡化し昨日來同方面の避難民每列車にすし詰となり來津しつゝあり又天津駐屯英軍は唐山方面に出動すべく昨夜來出動準備中である

錦州狀勢調査

米武官先づ出發

【北平二十四日發】錦州方面の情勢に鑑み各國は北平滯在の武官を調査のため派遣しつゝあるがイギリスは北寧鐵關係から重大なる關心を持ち昨日先づ派遣しアメリカ武官は今朝出發した

例によって日本を誣告

パリ支那代表部

【パリ二十四日發】芳澤大使はドラモンド氏に對し十一月二十日日本軍の大部隊は洮南より鄭家屯に撤退した、東支鐵道は支障なく運轉中であると通告した、一方支那代表部は更に日本側を誣告した左の如き通告を發した

日本軍の後援を受けた數百名の匪賊は二十二日新民を襲擊したが巡警に擊退された右は日本領事館の指導に依るものである、尚前線の日本增援隊は奉天に向ひつゝある

學良軍輸送用自動車購入

【天津二十四日發】張學良は北平より熱河に行く道路を修築せしむると共に四十臺の乘合自動車と百臺の自動車を購入しつゝあるが、右は軍の關外へ輸送のためなるが

活氣に滿ちた太刀洗

太刀洗飛行第〇大隊の八八式〇〇機は去る十九日官民多數狀別晴に勇ましく任地に飛び去つた、寫眞は出發前の光景

高臺子の敵を掃蕩

我軍は巨流河に引揚ぐ

高臺子附近の戰鬪は既報の如くであるがその詳細を報ずれば二十四日午前十時半わが巨流河部隊步、工各二個小隊が巨流河西北方一里の腰高臺子附近に行軍に赴きしところ、突如同地公安隊より一齊射擊を受けた、わが軍は直に展開して之に應戰した、敵は逐次增兵し三四百名となり圍壁に據り頑强に抵抗の後村落に放火遁走した、わが軍は同部落を午後三時殘兵を之を占據した、午後一時半巨流河守備隊長は急報により步、工各一個小隊を率ゐ腰高臺子に急行せるところ高臺子南方約一キロの地點にて約百名の敵の別働隊の襲擊に會せるに依り之に應戰午後三時半之を擊退して腰高臺子着、先發隊と合し附近一帶の敵兵を掃蕩午後七時巨流河に引揚げた【奉天電話】

日支兩軍の死傷者

二十四日の高臺子の戰鬪における日支兩軍の死傷者左の如し

日本軍

▲戰死 步兵下士一、卒一、工兵將校一(坂元少尉)卒一計四名

▲負傷 步兵卒四(內重傷一)工兵將校一(竹下少尉)卒四(內重傷一)計九名

支那軍

戰死六〇(戰場に遺棄したる死體)馬一〇、鹵獲機關銃多數、迫擊砲一、馬六

蔣氏歡迎に

萬福麟南京へ

【北平二十四日發】萬福麟氏は張學良氏を代表し蔣介石氏北上歡迎のため今夕北平發南京へ赴いた

北寧鐵路の旅客運賃値上

【天津二十五日發】對日宣戰布告の準備と軍費調達に苛斂誅求を敢てしてゐる張學良は水災義捐金の名目を以て本日から北寧線旅客運賃を改正した

中央政治會議

【南京二十五日發】昨日の中央政治會議は水災救濟關稅附加稅一割案を可決した

又北方放棄の時の逃げ仕度である

于學忠氏を總指揮

金州各軍を統率

【北平二十四日發】張學良は于學忠を遼西總指揮に任命し錦州一帶に集結せる各軍を統率せしめる事となり于學忠は錦州に司令部を設けると(寫眞は于學忠氏)

南京各將領會議

對日問題につき評定

【南京二十四日發】蔣介石氏は今夜何應欽氏以下將領を總司令部に召集し對日問題に就き評定した、之は蔣介石氏が河南に大兵を集中せんとする準備行動である

蔣氏に飽迄下野要求

廣東四全大會

【上海特電二十四日發】昨夜廣東來電によれば二十三日の廣東四全大會は飽く迄蔣介石氏を下野せしめる事とし若し蔣氏が下野を承諾せざる時は廣東に中央黨部を組織し第四執監會議の職權を以て蔣介石、張學良兩氏の黨籍を永久に削除する事を決議した

電信、自動車兩隊出發

【東京二十五日發】中野電信隊〇〇名と世田ケ谷自動車隊〇〇名は二十四日午後十一時三十五分東京を出發した

決議案不成立の場合聯盟は手を引く形勢

日本の特殊的立場を諒解

【パリ二十四日發】調查委員派遣に對し支那側が頗る强硬に反對するので其反動として理事會の日本に對する空氣は稍良くなり、日本に好意を寄せる連中は日本が決議案を承認し責任全部を支那に持たせた方が得策だといつてゐる、今日の情勢では支那が決議案を受諾する事疑はしく從つて全會一致決議案成立は疑問となつてゐる、若し成立不能が判然せば理事會は日支及び聯盟の三ケ國の立場を報告し聯盟は手を引く事とならう、今や聯盟各國は滿洲における日本の特殊的立場並に混沌たる事情が諒解され聯盟の立入るべきでないとの空氣が漸次濃厚となりつゝある、何れにしても一切は二十六日に決定する事となる模樣である

修正附で決議案受諾

支那の態度注目

きのふ秘密理事會討議

【東京二十五日發至急報】二十五日の閣議に於て聯盟決議案は第二項修正附受諾に決定した

【パリ二十四日發】理事會秘密會議は日支兩國代表を除き本日午前十一時(滿洲時間廿四日午後七時)より開かれ午後零時二十五分散會した、本日の會議ではブリアン議長から同氏と施肇基との會談の報告が行はれ、次いで決議草案に關する討議が行はれ若干の修正が行はれた、討議は主として既に態度硬化した**支那に對して如何にして決議案を受諾せしむるかといふ點に集中**されたが、**日本側に難色ある所謂戰鬪行爲に關する第二項にも言及**された模樣である、而して右に關しては妥協案として新しく手を出す事、即ちインシャティーヴを取るといふ字が考慮されて居り日本は之を受諾する可能性があると觀られてゐる、斯くて形勢は**日本の關する限り緩和され、注意は支那の態度に集められるに至つた**

一日夜外務省に到着した、右決議案は

一、日支兩國は九月三十日理事會決議に依る義務を確認す

二、兩國能動的戰鬪行爲を執らざること

三、聯盟は支那調查委員會を設置す

四、右委員會は支那本部及び滿洲を調査す

五、右委員會は日支直接交涉に干與せず、又軍事行動に容喙せず

六、右委員會には調查期限を附せざるも六ケ月にして報告をなし得ること

而して第二項は日本の軍事行動を驅附するもので目下日本軍が執りつゝある警察行爲をも封ずることゝなり日本としては容認する能はざる規定なり、なほブリアン議長は右決議案上程の際

支那調查委員を設置することは決して日本軍の撤退を延引せしむるものでない

旨宣言する模樣で、若しブリアン議長が右の如き打切つたことを公開會議において宣言するは日本

新訓令緩和を要求

施代表形勢不利を察し

【パリ二十四日發】支那代表部は本日南京政府より理事會に提案すべき新訓令を接受した、然し支那代表施肇基氏はさなきだに南京**政府の無謀な對理事會政策のため**支那側が次第に不利な立場に陷り反對に形勢は日本側に有利に展開せんとする形勢に立ち至つてゐるのを察知し新訓令はこの不利な情勢を益々激化するのみであるとし今夕南京政府に對して右新訓令の緩和方を電請した

芳澤代表請訓內容

【東京二十五日發】次回の公開理事會に附議さるべき理事會決議案一に關する芳澤代表の請訓は二十四

チチハル日本軍撤退說は好印象

【パリ二十四日發】聯盟方面の報ずる處によれば日本は九月三十日の決議を尊重しチチハルに在る一個聯隊に對し二十五日中に洮南に撤退すべき命令を發するといはれてゐるが右は日本が滿洲に領土的野心なく聯盟神聖の意あるものとして好印象を與ふ

政府の誠意を疑ふことを表明するもので日本代表は不滿を表してゐる

日本軍撤退新案

施代表に提出を訓令

【南京二十四日發】國民政府は施肇基代表に左の提案を提出すべしとの訓令を發した

一、聯盟は日本軍の侵略的行爲停止に有効なる方法を即時採擇すべし

二、新提案が聯盟で採擇された日より日本軍は二週間以內に完全に滿鐵附屬地帶に撤退すべし

三、日本軍撤退は中立國代表で監視する事

支那側の回答要點

【パリ二十四日發】廿三日の十二國秘密理事會で承認された理事會決議草案に關する南京政府の回答は附與さるべきことは

一、日本軍の撤退は聯盟と日本間に交涉すべき問題とするが支那側主張の趣旨に依り日軍をして即時撤退を開始し且つ繼續的に行はしむべし

秘密理事會廿五日も續會

【パリ二十四日發】十二國秘密理事會は散會後一時間餘で散會二十五日午前續會

危機に在るも前途樂觀

施支那代表談

【パリ二十四日發】施肇基氏は本日午前十時四十五分よりドーズ米大使と會見したが會見後語る

今迄は今や全く危險にあるが余は樂觀してゐる、爭點は早晚決定されればならぬ、支那は今なほ聯盟が支那に對し正當なる裁きを與へる事を確信する

日支紛爭解決に「引用せんとする諸規約」

戰爭抛棄に關する條約(不戰條約)

第一條 締約國は國際紛爭解決の爲戰爭に訴ふることを非とし且其の相互關係に於て國家の政策の手段としての戰爭を抛棄することを其の各自の人民の名に於て嚴肅に宣言す

第二條 締約國は相互間に起る事一切の紛爭又は紛議は其の性質又は起因の如何を問はず平和的手段に依るの外之が處理又は解決を求めざることを約す

右はアメリカの提唱したもので同國を中心と爲し原調印國十五個國參加國三十一個國である。其主要な國は米、佛、日、英、獨、伊、ポーランド、チエッコスロヴアキヤ、ロシア、支那等である。

現在の理事國

日本、イギリス、イタリー、フランス(以上常任理事國)ポーランド、ペルー、アイルランド自由國、パナマ、グアテマラ、支那、ユーゴースラビヤ、スペイン、ドイツ、ノールウエー(以上非常任理事國)

現在の聯盟國

アビシニヤ、愛蘭自由國、アルバニヤ、亞爾然丁、イギリス、イタリー、印度、玖瑪、希臘、グアテマラ、哥倫比亞、サンドミンゴ、サンサルバドル、支那、暹羅、瑞西、瑞典、ヴエネズエラ、ウルグワイ、エストニヤ、オーストラリヤ、オーストリー、オランダ、加奈陀、スペイン、セルブ・クロアート・スロヴエーヌ、チエッコスロヴアキヤ、チリー、丁抹、ドイツ、ニカラグア、日本、新西蘭、諾威、ハイチ、パナマ、パラグアイ、匈牙利、芬蘭、フランス、勃牙利、秘露、ベルギー、波斯、波蘭、ボリヴイヤ、葡萄牙、ホンヂユラス、南阿聯邦、ラトヴイヤ、リトワニヤ、リベリヤ、ルクセンブルグ、羅馬尼(以上一九二九年三月現在五十音順五十四國)

青聯本部奉天に移轉して時局に善處

時局以來內地方面にも進出し國論喚起その他に目覺ましき活動を續けつゝあつた滿洲青年聯盟では今後全滿的に各地の支部を統制して時局に善處するために本部を奉天に移轉して名實共に主力を滿洲の政治的中心に集中して遺憾なき活動が續けることゝなり來月早々現在の山城町本部を引拂ふこととなつたが同事務所跡は今後大連、沙河口兩支部において管理することゝなつた

關東廳明年豫算

本年度より三百萬圓節約

けふ上京の西山財務部長談

永らく病氣引籠り中であつた關東廳財務部長西山左内氏は漸くこの程全快したが豫算編成の多忙期を前に控へ目下上京中の松崎理課長と各種打合せの爲廿五日出帆あめりか丸で東京に向つたが出發に先だち語る

忙がしい最中に非道い病氣にとりつかれてすつかり參つてしまつた、幸ひ殆ど全快の域に達したから精々勉強して自分の居ない間御迷惑をかけた人達にお詫したいと思ふ、まあ本年度一杯かかるつもりで行くが松崎君とも會ひ大藏、拓務初め關係諸機關と連絡を執りたいと思つてゐる、來年度豫算は一千九百萬圓程度で本年度豫算に比較して約三百萬圓減だ、これも時節柄仕方ないと思ふが警備力の充實に對しては關東長官の御意見通り通つた事は何よりと思ふ、豫算編成に對しては行政整理による退職賜金なぞも入れてあるからもしそれが無かつたらもつと大きな開きになつてゐたと思ふ

わが陸戰隊

昨朝秦皇島に上陸

【天津二十五日發】山海關方面の危險增大し在秦皇島軍艦球磨は陸戰隊九十六名を昨朝上陸せしめ同地へ急派した

一千餘の北平邦人公使館に籠城準備

支那側の態度惡化し

【北平二十四日發】支那側の邦人壓迫は益々甚だしく北平在住邦人は益々其戰々兢々に公使館當局は一千餘の居留民の萬一の場合公使館に籠城に備へるため燃料食糧補給方法を考慮するに至つた

蛇角

◇

聯國一致內閣の前に、聯黨一致結束の申合が出來て政局小康。

◇

支那は聯盟に、列國の對日經濟封鎖を要求す、あいにく、歐洲には國民黨の當信者が居ない。

◇

現地では日本軍の行動を挑發し聯盟には日本軍行動阻止の有効な手段を執れといふ、いつもながら支那の駄々ッ子的行爲。

◇

滿洲の特殊性といふ事が、やつと國際聯盟の人達に判つた。判つたら千滾は出來ない。

◇

支那が愈々駄々れば聯盟は調停から手を引く、手を引かれては支那があはて、緩和策に出る、どこまでも他力本願。

◇

北平邦人籠城用意成る、避難する者は去り、殘るは九百餘名、日支間事ある每に、避難と籠城の心配は同樣に繰りある。

人事

▲奈良橋茂三郎氏(大阪商船調度課長)二十五日出帆あめりか丸にて內地へ

▲西山左內氏(關東廳財務部長)同上

▲大谷蕉氏(前殖穗顧問)同上

▲小川順之助氏(大連市長)二十五日攝津町九番地(元金龍亭跡)に轉居

はいかる丸 二十六日

前八時半大連港外着の豫定

積極的運動せず

內閣問題で內相語る

【東京二十五日發】擧國內閣問題に關し安達內相語る

理想は理想として今日直ちに實現する事困難であるから今の處現狀の儘結束を固めて行く事になつた、將來實現の氣運が動けば其時は其時で政友會の意向も判らぬ今日積極運動をしないといふ事である、兎も角もう暫く此儘に靜觀する

拓務辭令

【東京二十五日發】田原殖產局長の南洋長官轉任に伴ひ左の如く二十五日正式辭令の發表があつた

拓務書記官 阪谷希一

拓務省殖產局長心得を命ず

大臣官房文書課長兼務を命ず

南滿洲鐵道及東洋拓殖株式會社監理官を命ず

江木前鐵相內相と重要會見

【東京二十五日發】江木前鐵相は別府に靜養中と稱して時局を靜觀してゐたが協力內閣問題に對する若槻首相、安達內相の對立關係重大化するや廿五日朝安達內相に會見を申込み午後四時半內相官邸で重要會見をなすことゝなつた、江木前鐵相は右會見で民政黨の根本的改革案、安達內相責任追及、或は今後の善後措置につき安達內相に重要忠告をなすべしとも見られてゐる

東亞の謎 (135)

國枝史郎

挿畫 伊藤順三

危機から危機へ(九)

「ほう」

と南部は意外さうに云つた。

「城中にゐる日本人から?」

「昨夜の夜會で伯爵閣下から、ご丁寧なご挨拶がございましたので彼等は感激いたしましてな、せめて伯爵に一行をお慰めする必要があると、さよう衆議一決し、このやうな贈り物をいたしました次第で、……」

「それは〳〵感謝にたへない」

「私、傳達方を依賴されましたので、城の掟には背きますが、獨斷で承知いたしまして、お屆けした次第にございます」

「ふん、さうか、それは有難う」

「立派な贈物でございます」

「うん、立派な贈物だ」

「仲々重たうございます」

「……………」

「なか〳〵重たうございます」

「……………」

「つまり貫目がありますからで」

「……………」

「城の掟には背きますが、私、獨斷で承知しまして……」

「くどい!」

と南部は一喝した。

「一度云へば解る! 幾度云ふのだ!」

三木本は縮るやうに部屋の外へ出た。二人の蒙古人も飛び出した。

「南部さん、短氣ですなあ」

「貴樣のツラが氣に食はないからさ」

「が、同じ日本人ですぜ」

「その日本人のツラとこが貴樣だ!」

「そんなやうに見えますかな」

「さすがに他の日本人は、日本人らしいところがある。僕等の心を慰めやうと、かういふ贈り物をしてくれたんだからな」

「が、そいつた獨斷を以て、傳達したのはこの私だ」

「馬鹿、何だ、そんなこと、そんなこと恩にかけるのか……用は濟んだ筈だ、行つてくれ!」

三木本は併し審かしさうに、部屋の中を新規に見た。

「おや伯爵と小枝さんとが、お居でなさらないぢやアありませんか」

南部はギョッとして顏色を變へた。

しかしその時無邪氣な聲で、今まで默つてゐた洋子が云つた。

「兄さん達、散歩なのよ」

三木本は早速一禮したが、

「散歩、は、あ、散步でございますかな」

「だつて三木本さん仰有つたでせう、この一劃だけは自由だつて……何處へ行つたつて構はないつて」

「お孃さん、さようで、ございますとも」

「あたしも昨夜散步したわ、あの中庭の亭の處まで」

「おやさようでございましたか」

「兄さんも、小枝さんも散步なのよ」

「成程、々々、さようですか」

「三木本さんさようなら、お休みなさい、姿、休むわ」

「はい、お休みなさりませ」

三木本は煙に捲かれたやうに、かう云ふと丁寧に腰を下げ、二人の蒙古人を先に立て、扉を閉ぢて立ち去つた。

その足音が消えた時、南部は額の汗を拭いた。

「お孃さん、立派な芝居でした。兄さんも小枝さんも散步なのよ、――これは立派な芝居でした」

洋子はちよつと微笑したばかりで、別に返辭もしやうともせず、眼鏡を掛つて縫仕度にかゝつた。さうして權になると眠り出した

（二）　昭和六年十一月二十六日　滿洲日報　（木曜日）　第九千八百四十九號　（第三種郵便物認可）

吉林軍討伐隊が出動し 敦化の兵匪撃退さる

在留邦人一同は無事の模樣 引續き吉敦線嚴戒

廿四日午後十時十分一千名よりなる兵匪の大集團敦化を襲つたことは既報の通りであるが、吉林省長官熙洽氏は支那機關銃隊及び追撃砲隊三百名を急派し廿五日午前零時、同八時それぐ第一回、第二回に分けて到着、直に兵匪と衝突、これを討伐して多大の損害を與へたため賊團は山中に逃亡した、更にこの兵匪の一味五百餘名が額穆木に現れたので吉敦線支那鐵道守備兵出動して激戰の結果兵匪四十餘名を捕虜とした、兵匪團は一先づ支那側警備兵の手で撃退されたが、彼等の出沒は巧にして今後何時どこに現れるや計られないので目下吉敦線一帶に亘つて大警戒中である、なほ急報に接して吉林より同地在留邦人保護のため我軍も出動したが在留邦人は危害を加へられた者はない模樣である【長春電話】

間島支那軍隊警戒中

【間島特電二十五日發】支那側への着報によれば敦化駐屯に兵變起り、反亂軍の勢力頗る優勢なるものの如く、これがためかねて兵變のおそれを警戒されてゐた間島支那軍隊に動搖を來すやも計られず、日支當局は極力警戒中

額穆縣で兵變を起し 縣長を殺して掠奪逃亡

二十四日午前一時額穆縣官兵百四十名は敦化よりの逃亡兵と共に兵變を起し縣公署を燒き縣長を殺害、監獄を破壞して囚人全部を釋放し機關銃四挺を掠奪して逃走した、敦化より時を移さず支那兵が追撃中なるため彼等は途中機關銃二挺を放棄し黒石屯、牡丹江の兩部落を掠奪の上秋梨溝に向ふとの說あり、同逃亡兵中の一警長は敦化在住の家族に二十四日午後密使を派し敦化東方に避難せよと命令した、敦化の支那兵は現在團兵四十名、巡警五、六十名にて逃亡兵が來襲する時は抵抗の實力なく且これと相呼應して掠奪を行ふに非ずやと極度の不安に敦化在住民は直面してゐる、敦化在留邦人は二十四日午後より滿鐵公所内に集合し取敢ず澤畑滿鐵公所員ほか一名を同夜八時半敦化出發裝甲列車に便乘せしめ情況報告及び在留邦人の保護につき官憲へ請願せしむべく出發させ同一行は二十五日午前四時吉林に到着した【長春電話】

支那側敦化警備を充實

郭敦化軍政長の語るところによれば「額穆に九月末より移駐の元敦化機關銃連約六十名は二十四日午前一時兵變を起し商家を掠奪せるため駐屯軍（支那側）は直に追撃砲隊を急派して四十名を捕虜とし機關銃四挺、彈藥十三箱を奪回したが殘りの二十名は西方に逃走張廣才嶺山中に隱れたりとの額穆縣長よりの電報があつた、縣長殺害縣公所の燒却監獄破壞等については全然さることはない、又敦化には目下歩兵團、公安局、團兵約五百名ありて絕對に安全である（二十五日中）額穆より追撃砲歩兵砲二連を敦化保護のため出動するやう命令するにつき安心せられたい」【長春電話】

けさ我軍到着 雪深く行動頗る困難

この急報に接して吉林では二十五日午前零時二十五分上田大尉以下守備兵七十四名、田中領事館警察署長引率の警官八名、憲兵二名は急遽出動したが、二十五日午前九時敦化着と同時に一部を驛に殘し主力を城內に向け嚴重警戒中である、在留邦人は東門街に集合して警戒夜を徹せり、また城內支那人も頗る緊張してゐるが、同地方面は積雪深く軍の行動頗る困難を感ぜしめつゝある【長春電話】

社外線社員慰問に竹中理事

竹中滿鐵理事は內田總裁代理として社外線各地勤務滿鐵社員慰問の[illegible]

ため三宅亮三郎氏その他を遣へ二十七日午前九時發列車で四洮、洮昂、ハルピン、吉長沿線各地に赴くことゝなつたが總裁及び社員會の慰問品多數を攜行する、往復約十日の豫定である

下賜の繃帶天津へ あす濟通丸で

畏くも皇后陛下にはこの嚴寒の候北滿の野に皇國のため馳驅する忠勇なる我勇士等、殊に名譽の戰傷者に對し御仁慈の御心を垂れさせられ、さきに關東軍司令部に對し繃帶を下賜、我國軍擁護のため活躍する將卒は感激にむせんだが、その一部は更に天津にある北支那駐屯軍宛送附される事となり廿五日午前八時着列車にて有富軍副官が白布につゝまれた下賜の繃帶一包を捧持して來連、直に埠頭陸軍運輸部に安置、廿六日出帆濟通丸にて三浦屬官吏にこれを天津駐屯軍迄捧持する事となつた

紳商を裝ふて橫行する外人密輸團を大檢擧

露人の自白により進展

檢擧一段落と見られてゐた國際的銃器密輸事件は二十四日有力な容疑者として逮捕した露人二名の自白により俄然外人方面に擴大し大連署司法係刑事總出動で徹宵大活動の結果各國外人七、八名を逮捕し更に日本人側共犯者は市內常陸町九番地米穀商林田佐登志（三八）若狹町百五十七番地原口龜次（三二）新起街高橋常吉（四九）加賀町三一番地正木保次郎（四七）東鄉町六一番地劉文助（五九）の五名を逮捕するなど檢擧網はますく擴大するに至つた

大連署搜查本部では巧に日本官憲の眼をかすめ紳商、紳士を裝ふて橫行してゐた外人の密輸團を一掃すべくこの方面に全力を注ぎつゝあるが滿洲事變發生以來外人密輸常習者の橫行著るしくなり今回の日支人密輸事件に關係せる各國外人だけでも二十數名に上るものと見られ今や指名犯人として搜査の手を擴げてゐるが、中には大連市內に堂々店舖を構へゐる者、某商會の通譯、店員などあらゆる階級を網羅し、跳梁を極めた外人密輸業者はこの機會に徹底的殲滅されるものと見られてゐるなほ日本人側の主魁と見られる市內山縣通百六十六地地貿易商多久島六四（四三）の背後には有力な金主が潛んでゐると睨み事件は意外の方面に飛火する形勢にある

九駐車場を指定

けふから實施さる

交通機關の街頭駐車場設置は事故防止及び交通整理の統制上から急務とされ大連署保安係で研究中のところ今回左記場所を駐車場に指定二十五日から實施することゝなつた

若狹町大連劇場前▲信濃町公設市場前▲西廣場映樂館前▲伊勢町浪速町角▲磐城町大日活前▲浪速町遼東ホテル前▲大山通三越前▲岩代町寶館前▲監部通奥町角

從來これ等場所には自動車、人力車、馬車が亂雜に駐車し交通統制上遺憾の點が尠くなかつたが今後は自動車の駐車は扇形標識、馬車は角形標識、人力車は丸形標識をもつて駐車場所を指定し、乘るのも降りるのも指定場所で行ひ指定場所外の駐車は嚴重處分されることゝなつた、なほこの外交通頻繁の場所には漸次駐車場設置を增す筈で將來は諸車の街頭流しを禁止する方針であると

後方任務に 聯合青年團奉仕

出征軍人の留守宅を保護し 戰死者を永續慰問

【東京二十五日發】全國三百萬に餘る大日本聯合青年團並に大日本聯合女子青年團では滿洲事變に關連し積極的に何等かの奉仕事業を計畫中であつたが愈々出征軍人及びその留守宅の保護戰死者負傷者に對する永續的慰問並に保護等後方任務に當ることゝなつた

安達護路司令を銃殺し掠奪

丁超氏の部下に兵變

【ハルビン特電二十四日發】烏鐵西部線安達驛で丁超氏部下兵變を起し列車を襲撃車掌に重傷を負はせ安達駐屯護路軍司令を銃殺し大掠奪を開始し住民は當地方に避難中である

小道通譯戰死

旅順金比羅町小道次郎氏長男萬太郎氏は去る十二日まで奉天署巡査拜命中十三日から陸軍通譯として從軍中十五日の戰鬪にて戰死した

御用商人店員無事

江橋方面戰鬪に行方不明を傳へられてゐた三十○聯隊從軍旅順御用商人木村屋菓子店員山中明、伊津野賢治の兩名は當時遼陽に出張中で幸ひに無事二十五日歸旅した

陸相を感激せしめた 貧しい小國民の純情

涙ぐましい少國民の純情が滅多に涙を見せない南陸相を泣かせた美談が

ある、二十日の夕方、陸相退廳後の官邸に東京市押上市民館長桑原氏に引率された數名の兒童が出頭し、淺草觀音の護符六百個に感謝狀を添へ、滿洲軍に傳達されたい旨を申出た、この兒童達は、江東に住む貧民の子弟の代表で、悲壯な皇軍の奮鬪に聊かなりとも慰問の意を表したいといふ子供らしい純情から、零細な小遣ひを節約して、これ等の慰問品を整へて持參した事が分つた、これを聞いた南陸相は既に和服に着換へてしまつた後であつたが、わざく應接間に出て、涙とともにこの美しい眞情の結晶を受け取つたのであつた、陸相はこの小國民の志に餘程感激したと見え、內田滿鐵總裁から贈られた柿に鄉里大分の名物の梨を加へて土產に持たせて歸したといふ、寫眞は江東兒童代表から慰問品を受くる南陸相、後方は介添への東京市押上市民館長桑原氏

決死の激戰を偲ぶ 四十四發の彈痕！

曉の偵察に地上勤務の苦心 馬軍を翼下に征服するまで

【チチハル森特派員二十四日發】三間房を中心に北滿の曠野に戰陣を布き堅固な塹壕によつて我軍に對し强硬な射擊を浴びせてゐた馬占山軍に對し素來の我飛行隊では我軍の前進を助けるため十四、五兩日に亘つて八、九兩飛行隊を總動員して

敵情の偵察に

赴かしめたが、敵陣の配置、敵兵の情況視察に努め地上の二百米突の低空飛行をしたので密集した敵の一齊射擊を受け殊に高射砲の猛射を浴びながら巧に高等飛行術を應用してこれを避け遂に詳らかに敵の配置を偵察して我軍に報告、こゝにおいて我軍の攻擊計畫が樹てられるに至つた、十九日午前九時零下三十度の酷寒二十米に近き逆風の中にあつて飛行隊は機影堂々、我軍の援護として

攻擊を開始し

步騎砲工兵等の前進を容易ならしめるに多大な力を盡した、卽ち午前九時敵陣の一部が退却を開始するや飛行隊は逸早く敵兵を上空から右往左往に低空飛行し猛烈な敵彈を浴び乍ら十五キロの爆彈を投下し或は旋回飛行で機關銃を浴せかけて全く蜘蛛の子を散らすやうな狀態にて敵陣地を四分五裂に潰滅せしめた、「第一線に敵影薄し」との通信筒投下で我軍にこの情況を報告、續いて午後東支線附近にて敵軍の幹部連が乘ると覺しき汽車が昂々溪附近指して驀進するを認めこれを爆擊して狼狽の極に陷れ、續いてチチハル指して逃げるを追ふて

又また爆彈を

見舞つた、この戰鬪において我飛行機隊が敵軍に與へた恐怖、損害は多大なものであつたが、これがため僅かな飛行機隊の將士は一回の强行飛行時間二時間平均、一日三回の强行飛行敢行を餘儀なくされて吹飛ぶ寒風と酷寒實に零下三十四度の空中で露出した機上勤務のため隊員の殆ど全部が全身に痛烈な凍傷を受け將士の總體は見る目も痛ましい凍傷の斑點を殘してゐる、

隊長に報告す

殊に强行飛行を終へて歸るにも寒さに凍へて物が言へずそのまゝ意識不明になつて卒倒するものが多く、孰も二、三時間づゝ暖をとつて始めて意識を回復したといふ實情をみても如何にその强行飛行が猛烈であつたかといふことが判る、更に飛行隊の壯烈さはこれに止まらず地上勤務員は飛行機の整備のため徹宵眠れず焚火や燃料で機關部を溫めて我飛行隊が何時でも「曉の偵察」準備に努めねばならなかつた、記者は第○飛行隊中最も敵陣近く猛襲し機體に四十四發の彈痕を止めてゐる足立、內野兩中尉の愛機八八式五十三號機を親く

兩中尉の案內

で見せて貰つた、彈痕を修理した跡は記念のために兩中尉の手で彈痕にナンバーを附してあるが破れ障子風に防いである彈痕をみると如何に飛行隊の活動が物凄く勇敢であつたかゞ想像される、他の飛行機も殆ど一機に二十發平均の彈痕に當時の激戰の名殘を止めてゐる、かくて我飛行隊は十九日チチハルを中心に百キロ內外の地域における敵を搜索掃蕩したので百五十キロ以內には今や敵影を見ぬまでに之を驅逐した

飛行隊の活躍

は西は大興安嶺から馬占山の根據地克山まで驅逐として文字通り千里の蒙古を縱橫に快翔して黑龍軍の總統馬占山軍をしてその翼下に屈伏せしめたのである

滿蒙關係書を奉天に集中

滿鐵圖書館の活躍

滿鐵經營二十數ケ所の全滿圖書館を半面的に大改造しやうとし、過般長春圖書館新築落成祝賀式に參集した全滿圖書館代表及び滿鐵本社當局の間に改造案が立てられ本月末か來月初めから實施の筈であるが、從來全滿の圖書館は滿鐵本社の統制下にそれぞれ各地方共多少の特色はあつたが、ごく一般的でより以上深く研究する向に對しては大連圖書館に凡ゆる書籍を備へて置く方針を持つてゐたが事變發生以來軍部は勿論滿鐵、關東廳外務省とも何れも奉天に主力を集中し今後滿蒙に關する凡ゆる研究が重ねられることゝなつたのでこの狀勢に應ずるためには從來の如き組織では幾多の不便が生ずるので滿蒙に關する限りの書籍は各圖書館から送附して奉天圖書館に全部集中し大連圖書館は勿論滿鐵調查課からも滿蒙に關する權威ある圖書は悉く奉天に集め北滿に關するものはハルピン圖書館から送附する、これと同時に滿蒙圖書籍目錄を作成し奉天に差當り送附し得ないものは何時にても直に發送し得ることゝして需要に應ずる、他方各圖書館は軍隊に對する奉仕として雜誌其他通俗書籍を一般から寄附を仰ぎこれに圖書館所藏の通俗書籍を纏めて出動軍隊慰問のため送附すると

區長會議開催

大連市役所では廿七日午後二時から區長會議を開催、小川新市長の顔合せを兼ね時局柄の軍隊送迎その他について協議すると

十河理事月末退院

豫て奉天醫大病院に入院加療中であつた滿鐵十河理事はその後の經過極めて良好で本月末頃には多分退院の運びに至るであらうと

大內に判決

立川奉天署長の恩を仇にして竊盜二十餘件を働いた前科六犯大內俊三郎（三九）は二十四日大連地方法院長島判官から檢察官の求刑通り懲役三年六ケ月を言渡された

熊野季雄氏

前滿鐵大藏理事秘書現滿鐵々道部驛運課勤務熊野季雄氏は本月初めチブスで大連病院に入院加療中廿四日腸出血し遂に藥石効なく廿五日午前五時死去した享年卅五、氏は日露協會學校第一回卒業の秀才で其後革命後のロシヤに五ケ年間留學し露語堪能で將來を囑望されて居た、因みに葬儀は廿七日午後四時譚家屯產靈教會で神式で行はれる

津田昇氏

藤根壽吉氏令弟元滿鐵社員津田昇氏は二十五日早朝南山麓の自邸に於て腦溢血にて死去した

天氣豫報

二十六日 北西の風（曇）

各地溫度

	廿五日午前十一時	廿四日最低
大連	零下一、六	零下一、四
旅順	〇、二	同 〇、七
營口	零下三、一	同 六、五
奉天	同 三、九	同 六、四
長春	同 七、九	同 一二、五

滿潮（午前十一時三十五分 午後十一時）

暴風警報 風强かるべし二十五日午前九時南滿洲一帶を警戒

けふの小洋相場（正午） 金百圓は二一三圓九五錢

支那の日貨排斥は日本商人にとり大打撃

駐支英米領事の各地狀況報告

【ワシントン二十四日發】アメリカ政府は在支各領事をして支那各地排日狀況の報告を蒐集したが何れも日貨排斥激化し日本の對支貿易及び支那內地における日本人の營業に顯著な支障を與へた旨を揃つて述べてゐる、なほイギリス及びその屬領各地に駐在する領事よりの報告は印度を始め各地でも日本品が最近打擊を受けてゐる旨を述べてゐる

買はぬ主義と五大國の貿易

イギリスの異常輸入禁止案—フランスの緊急輸入增稅案—トルコの輸入禁止制限令—旺なものである、わが國でも鐵關稅其他の引上げを政府に進言してゐる向もあるさうか。

慌てたイギリス

十月中のイギリス貿易が九月に比して七百萬ポンド以上—卽ち二割三分の入超激增に終つた事は旣に去る十三日解說の通りである、而してイギリスの輸入激增は、協力內閣の關稅引上げ氣配を見越した結果である、イギリス政府は正式の關稅引上げが間に合はず、急遽異常輸入禁止法案の提出となつた。

本年一月から十月までのイギリス貿易累計を昨年同期に較べると輸出は三割三分も減つたが、輸入は二割の減少に過ぎない、而して入超額は四分の增加となつてゐる

金持國の貿易尻

フランスもアメリカも、イギリス同樣輸出の減り方が大きくて、輸入の減り方が小さい、何れも本年一月から十月までの累計を昨年同期に較べての話である、卽ち

	フランス	アメリカ
輸出	二八%減	三八%減
輸入	一七%減	三三%減

而してフランスの入超額は三割九分も增加し、アメリカの出超額は五割九分も減つてゐる。

此の兩國の十月中の輸出は何れも九月に比して增加したが、輸入は何れも減つてゐる。

此の二大金持國がもつと買つて呉れなければ困るのである、此の際フランスに關稅引上げの傾向ある事は、たとへそれに金禁輸國への對抗策といふ名目があつても決して喜ぶべき事ではない。

日本と獨逸は如何

以上の諸國と反對に、貿易尻が好くなつてゐるのは日本とドイツである、本年一月から十月までの累計を昨年同期に較べると、輸出入の差引において日本は五割一分の入超減、ドイツは九割二分の出超增加となつてゐる、殊にドイツの本年一月から十月までの出超累計額は二十三億五千九百萬マルクに達して、昨年一ケ年中の出超額(十六億四千三百萬マルク)を旣に七億一千六百萬マルク(約三億六千萬圓)も超過してゐる。

十月だけのドイツの貿易を九月に較べると輸入八分增、輸出五分增で輸出入共增加してゐる、日本の十月中の輸出入は九月に較べて何れも減少したが、輸入は一割八分の減少、輸出は幸ひ僅かに三分の減少である。

然しながら、日獨兩國の貿易尻がよくなつたといふものゝ、これは矢張り買はぬ主義の結果である本年一月から十月までの輸出入累計を昨年同期に較べると、その減少率は

	ドイツ	日本
輸入	三六%減	二三%減
輸出	二〇%減	二〇%減

卽ち兩國とも輸出の減り方よりも輸入の減り方が大きいのである、殊にドイツの輸入は三割六分も減つて五大國輸入減少率中の最高位を占めてゐる。

沿線の取引所は極度に不振

奥平長春取引所長談

長春取引所長奥平保敏氏は關東廳並に滿鐵との事務打合せの要務を帶び廿五日朝來連したが左の如く語る

滿洲事變後の實情報告旁々諸般の事務打合せのため出連したわけだが、その中には例によつて取引の振興策も含んでゐる、長春附近の特產物は大體出廻り盡したが、少しく離れた地方では馬賊や匪賊の襲擊を受けるのと、且つは比較的溫暖なるため道路等も未だ氷結せず泥濘んでゐるので一向に出廻らない、沿線の取引所は何れも事變のため取引も極度に不振である、長春は幸ひ百五十車程度の出來高をみてゐるが、開原取引所の如きは一車も出來なかつたこともあり、僅に一車の出來高をみたさて喜んでゐた向もあつた位である、邦人特產商側では官商筋に大豆を買はしてはいけないと强硬に主張してゐるようだが、何しろ吉林省政府としても政費に窮乏してゐるから吉林官帖を鈔票に換算して銀の百萬圓位は買はしても仕方はあるまいといはれてゐる、吉林官帖も流石に軟調を呈してはゐるが取引には些かの支障をみないようである

上京した首藤滿鐵理事

【東京特電二十四日發】首藤滿鐵理事は二十一日下阪滿鐵關係の某實業家を訪問、何事か協議を遂げて直に歸京した、今回の上京主要目的たるシンジケート銀行團より資金の融通を受ける件は先頃興業銀行にて首腦部と會見のうへ大體諒解を得て二千萬圓程の事業資金を借入れることになつた、首藤理事は右の要務完了したので明後又は明後日歸任の途に就く筈である

豆油相場は逐日瓦落

生產過剩で

歐洲方面の豆油の需要が近來全く杜絕の狀態に陷りたるに加へ、肝腎の南支方面も又買滿腹の有樣で大連油房が豆粕を生產することによりて必然的に產出される豆油は今や全く生產過剩を來してゐる、各需要筋との取引が極度の不振を示すと同時に豆油自體が生產過剩に陷る結果として豆油相場は逐日瓦落の一途を遮るを餘儀なくされ、二十五日前場の市場では一氣に五十錢乃至六十錢方の暴落を演じ油坊業者をして呆然たらしめたが、右の如く豆油の先行は依然として不安であり速かに豆油に特殊の加工を加へその販路を擴大する方法を講ずるに非ざれば大連油坊更生の觀點から見ても憂慮すべきことだとして關係者方面ではその成行を重要視してゐる

大麻子類の輸出稅改正

來月一日から

滿洲重要物產組合では大麻子、小麻子、蘇子の輸出稅につき稅關鑑定價格改正方を交涉中であつたが十二月一日より同月末日限り通關のものに對し左の如く改正適用されることになつた

	舊價格	改正價格
大麻子	九兩	六、五兩
小麻子	六兩	四、〇兩
蘇子	七兩	五、五兩

新銀行券を鮮銀發行

【東京特電二十五日發】朝鮮銀行では七年一月四日より一圓の新銀行券を發行し之を從來の銀行券と併用する旨二十五日官報で公布した

兵匪跳梁で

特產持込み中休み狀態

長春鐵道事務所管內

長春鐵道事務所管內持込特產物の激減には種々なる原因を擧げることが出來る、先づ

一、營口經由輸出貨物の一段落
一、穀物相場の軟弱
一、銀價波瀾に伴ふ歐洲方面、內地双方の買氣薄
一、官銀號筋の商內開始により一般荷主の買控へ

を數へることが出來るがその最大の原因は何と言つても匪賊の橫行である、卽ち滿鐵沿線奧地(十五支里以遠)は兵匪の掠奪に一般農民は極度に疲弊し、加ふるに途中の貨物輸送の困難から全く持込杜絕の狀態にあるもので、これら全般の兵匪が完全に討伐されない限り奧地農民から長鐵管內への特產物持込は殆ど不可能の狀態にあり從つて兵匪の跳梁する限りこゝしばらくは長鐵管內の好況は中休みの形になるものと見られてゐる【長春電話】

撫順山元發送數量の新記錄

南支方面における激烈な排日貨並に一般工業界の沈衰とに制せられて撫順炭輸移出炭況は極度の不振にあつたが寒氣の襲來と共に地賣炭の需要漸く增加を來し、更にまた輸移出炭況は漸次好轉したため廿四日の撫順山元發送數量は七百九十車に達し本年度の新記錄を出した

朝鮮鐵道局の貨車收入激增

朝鮮鐵道局は最近鮮米の出廻り急增と季節物の石炭薪炭がこれまた例年にない出廻り激增のため貨車總數二千七百輛のうち三割五分卽ち每日九百乃至九百五十輛は立派に稼いでゐるが本月十九日の如きは軍事輸送の關係もあつて一日七萬圓以上の貨物收入を擧げ近來にない盛況である

滿鐵の貨物收入漸增し

赤字百萬圓臺を遂に割る

滿鐵鐵道部本年度の貨物收入は十月上旬までは極度の不振にあり、八月廿九日には槪算減收百萬圓を突破し十月二日には百五十三萬四千八百六十九圓となつた、然るにその後は屢報の如く好轉し十一月廿日には遂に槪算減收は百萬圓を割り九十八萬八千三百三十九圓となり、廿三日には九十萬八千三百四十二圓となつた、また發送噸數のみについて見れば十月上旬の成績では、石炭噸數三%減、その他社內貨物十七%減、社外貨物十二%增となり總體的に見て殆ど前年同量であり、廿三日現在の槪算では十萬餘噸の增量である、しかして問題はこの好況が今後何日ころまで持續し得るやの點であるが、特產物を最も多數に發送する長鐵管內についてこれを見れば同管內の現在車は埠頭作業の順調から漸く充實し現在査定數以上にあり、しかも旣報の如く奧地貨物の持込杜絕から構內在貨貨物の發送激增し鐵道部當局では少くとも二十五日中には留置構內在貨全部を發送し得るものと見てゐる、いま長鐵管內主要驛の構內在貨の比較を左に示せば

	十八日	廿四日
長春	一、七三二	八、九九六
四平街	七五七	九五五
開原	七六六	三、三三六

卽ちこれ等の事實より見て滿鐵々道部貨物發送の好況は奧地よりの發送を見ない以上今後しばらくは一服中休みの形となるものと見られてゐる

關西銀行大會

けふ開かる

【大阪二十五日發】第三十回關西銀行大會は二十五日午前十時より大阪中央公會堂で開催、加盟銀行四百二十四行代表者四百六十四名出席、八代大阪手形交換所委員長議長席に着き開會を宣し會員移動の件、昨年の大會にて決議された各銀行間授受の諸手形用紙樣式規格統一に關する成案を報告し異議なく承認、次回開催地は大阪と決定一先づ休憩十一時再開せるが井上藏相、土方日銀總裁、靑木主稅局長、大久保銀行局長、柴田知事來賓として出席、藏相、日銀總裁より演說あり午後一時會議終了三階ホールで懇親午餐會が開かれ二時半過ぎ盛會裡に散會した

黄塵

◇…上海方面では日貨排斥の除外例が設けられたので日本品を原料とする支那側工場は俄かに活氣附いて來たそうだ。

◇…日貨排斥運動も元來金儲け主義に出發してゐるだけに日貨なしではやつて行けぬとなると抗日運動も骨抜にならざるを得ない譯である。

◇…對支貿易業者もこの點を理解し彼等の聲に脅かされず腰を据えて頑張るに限る。

◇…最近在支邦人が結束して上海に大會を開き「吾等は一切の犧牲に甘んずるから此際斷乎たる措置を望む」と決議するそうである。

◇…流石に日本人である、斯して行けば鬼人もこれを避くべしだ。よい覺悟である。

世界的不況の祟り　大連企業界振はず

(下)　上半期の各社業態　(本社調査)

卽ち八十三社中生產工業會社はうち三十一社卽ち

工業會社　進和商會、大連機械製作、大連油脂工業、日本製蠟、滿洲製麻、大連工業、滿洲製紙、滿洲ペイント、滿洲製陶、大連窯業、南滿洲硝子、大陸窯業、東亞煉瓦、南滿鑛業、復州鑛業、大連工材、多田工務所、大連ドロマイド、大連燐寸、大連製材、大連醬油、滿洲石鹼、大連染料、昭和工業、大連精糧、滿洲編紡、滿洲船渠、南滿洲瓦斯、南滿洲電氣、大連製氷、滿蒙殖產等の各種工業を網羅してゐるが、本期有利會社はこのうち二十一社、缺損十社で就中大連機械、復州鑛業、滿洲編紡、大連製氷等は何れも一割以上の收益を擧げ其他南滿電氣、昭和工業、滿洲製麻等も次いで成績よく以上七社は何れも年六分以上の配當を見たり(但し編紡は繰越缺損補塡の爲配當見合せ)

以上本期に於ける在連主要會社八十三社各社の業績概要を摘記したわけであるが、更に右全體を通じてその收益狀態をみるときは本期末年一割以上の收益を擧げたる會社十一社その純益總額七十四萬二千餘圓、同五分以上十五社總額百五十八萬二千餘圓、同三分以上十二社利益總額五十八萬七千餘圓、同三分以下十八社總額六萬三千餘圓にしてこの合計純益額二百九十七萬五千餘圓、利益會社五十六社となり、殘る二十六社は何れも業績不振で缺損總額八十八萬八千餘圓といふ赤字を出すに至つた、次いで以上利益會社と雖も純益僅少或は繰越損金等の關係で配當率を引下げ又は見合せた會社もあるので今度はその配當振を總括的に眺めてみると、年一割以上を配當せる會社はこのうち大連錢鈔並に大連製氷の二社で、五分以上が滿電以下十八社、五分以下が十社、利益金積立又は繰越會社が二十社及び缺損繰越三十二社、解散一社といふことになり、結局在連主要會社の本期業績はうち數社を除きその大部分は假令利益會社と雖も配當率に至つては全く銀行預金の利子にさへ追付かぬといつた不業績であつたわけである。

そこで以上の調査は各會社が表面に出してゐる考課狀に依つて行つたものであるので眞に十分にその內容を窺ふには尙不足を免れぬとは思ふが、併し假令考課狀に依るとは云へ之を嚴密に觀察するときはその間會社經營上の常道を外れ或はその他種々運用上思はしからぬ點がないでもないやうに思はれる、卽ち先づその第一に氣付くのは

(一)資產の見積過大(殊に繰越見積會社の資產に至つては其の評價差損と繰越缺損金とを資產と相殺するため資產は殆んど赤字となると思はるゝもの多し)の點でこれは現在純益ある會社は營業繼續するうち景氣回復等による純益の增加や積立金の蓄積等他日塡補の見込もあり又差當つての苦痛もないが、繰越缺損會社はそれだけ債務又は資本を食込んでゐる故その利息支拂や運用資金の涸渇等のため益々その成績を墜ぐるに至らず之等は一日も早く整理されねばならぬ

(二)固定資產の過大——卽ちこの點は現代會社經營の一大缺陷とされてゐる問題で直接會社の營業目的に當らぬ資產又は一時營利の目的で所有したるものが値下り等で未處分の儘となれるものの等がそれで例へば動產の賣買を目的とせる會社が過大なる不動產や不良商品の過大所有、不動產賣買會社の不動產過大所有、製造會社の不良製品、不良財產所有、金融會社の不良貸付等枚擧に遑なき程多種多樣の動不動產を云ふわけであるが、必要以上の資產は元來其社の目的と相容れぬものであるから之等は假令縮少でも現實に處分せねば運用資金の缺乏を招きのみならず資本に對する利益は益々減じて回復の法無きに至るべく會社當事者は一大英斷を要するところである

(三)積立金の誤れる運用——積立金は元來會社資產狀態の安定を圖るためのものなるが故に、現金の儘或は比較的價値變動少く容易に現金化し得る貨財として所有せねばならぬもので若し必要以上の積立に達した時は株主に配當乃至增資の形式で株式に引替或は一時的借入金としての運用さいふのが至當である、而も一般に直ちに之れを資產化して名目上には對照表上にも貸擔として計上されても實際は何等積立金の目的を達し得べき資產(現金、預金其他)でないため萬一の場合その現實の處分に窮し僅少の損失さへも支拂ふ能はずして缺損繰越の止むなきに至るさいつた次第である、以上の如くこれ要するに現代の會社はあらゆる點に於て今少しこれを現實に處理し無理や不合理な方法を改めその常道に引直すべきではなからうか

市場電報

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片十六分ノ十一
同　先物	一八片八分ノ七
紐育銀塊	三〇仙八分ノ一
孟買銀塊	五九留比十六分ノ三
スチール	六二弗四分ノ一
アナコンダ	一四弗四分ノ一
英米爲替	三弗六九仙四分ノ一
米日爲替	四九弗五〇仙
米支爲替	三三弗四分ノ三

棉花

●米棉

現物	六仙三五
十二月	六仙三五
一月	六仙三七
三月	六仙五四
五月	六仙七四
七月	六仙九一
十月	七仙一八

●印棉

ベンゴール	一五二留比
ブローチ	一八四留比

大阪期米　オムラ　一六八留比

東京期米　神戶期米　大阪株式　東京株式　大阪綿糸　大阪棉花　橫濱生糸　印度麻袋

市況(廿五日)

特產

豆油暴落　需要不振で

今朝の定期は豆油は需要不振で一氣に暴落を辿り大豆は出廻增加さ豆油安を眺めて低落を示し豆粕、高粱も又それぞれ軟弱を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘　▲豆粕(軟調)單位厘　▲豆油(暴落)單位錢　▲高粱(軟調)單位厘

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋入)	四九九〇	四九五〇
普通大豆(袋物)	四八九〇	四八八〇
出來高	九十車	
豆粕	一六八五	一六八〇
出來高	五車	
豆油	二二五〇	一二三〇
出來高	二萬五千枚	
高粱	二八四〇	二八四〇
出來高	八千五百箱	
包米	三六五〇	三六五〇
出來高	三車	

定期喰合高(廿四日)

	帳入	前日對比
大豆	四〇八六車	二一車
高粱	九九五車	一四車
豆粕	三六一四千枚	三〇千枚
豆油	四二四〇百箱	五五百箱

豆

歐洲筋の需要杜絕さ南支方面の買滿腹で大連油房の豆油は勢ひ生產過剩である▲買氣薄さ生產過剩で相場は自然軟弱の一途を辿るの外なく今朝の市場は需要薄で四十錢乃至六十錢方の暴落を演じた▲この儘に放置せば大連油房さしても由々しき大事で何等かの加工を施して販路を擴張することが必要である▲臺北農會の豆粕二十三萬枚は二十五日十一時入札されるが誰れに落ちるか判らぬが安く買ふには入札に限る

當市弱保合

北滿定期の前場寄は大株大新五六十錢高鐘紡二圓二十錢高鐘新一圓四十錢高乍ら東京短期の東新一圓五十錢安に寄りアト呆りを入れ當市の東新は一圓九十錢安に寄り引は更に八十錢安を示し鐘新は三十錢安新豆は十錢安の弱保合であつた

◇現物前場(單位錢)

	銀對金	金對洋	銀對洋
九時	二一〇五〇	二二四七	
十時	二一〇〇	二二四五	

銀

昨夜場安値は一圓臺を割つたが今朝は各地銀塊、上海標金さも好轉を傳へ當市硬りを呈した▲そして目先きは日支間の形勢が又もや相當逼迫してきたので多少强いのではなからうかと思ふ▲さいふのは錦州軍の態度が愈々露骨に積極的となり大分進軍して來てゐるが▲これに對し我軍さしては各地匪賊を根本的に掃蕩するにはその根元たる錦州軍をよう懲する要ありとの見地より▲今夜あたりから積極的行動に出て衝突する形勢濃厚だからである

株

北滿前場の寄は鐘紡の二圓二十錢高を首め諸株共硬りを示したが引は呆りさなり▲東京短期の東新は二圓方の反落を入れ當市もこれにつれたが地場株は閑散裡の弱保合であつた▲內地市場は前日政變氣構へで買氣の煽揚をみたがけふは幾分買疲れの態である▲現內閣もヒビが入つたと言ひ條重大なる時局を前にしてそう急に政變でもあるまいさいふ人氣も擡頭しつゝあり一般氣迷ひの形である

糸

米棉情報は株高につれ賣り物がないのさ空賣りの買ひ埋めが出たため市況は硬り且つ取引も可成り活潑さあり▲現物二十五ポイント高先二十八高を示し▲大阪三品は一圓乃至一圓七八十錢高と反撥したが米棉高の割合には氣迷ひ閑散であつた▲米棉も急反撥と言ひ乍らスチール株高につれた相場である〳〵續いて伸力あるかどうか疑はしく他に買つく材料もない折柄氣迷ふ外あるまい

定期前場

銘柄	當限	先限
新豆(寄/引)		
錢鈔(寄/引)		
五品(寄/引/步)	八、六	

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品				
新豆	一三	一三	一三	一三
錢鈔	一六六	一六六	一六六	一六六
氷新				
東新	二〇二	二〇二	二〇二	二〇二
鐘新	六九	六九	六九	六九
滿鐵新	二六二	二六二	二六二	二六二

◇爲替及受渡日步

後場(東新高)

滿鐵株(硬り)

△東短前場 滿鐵新株	二十六圓七十錢
△大阪現物 滿鐵舊株	五十二圓

當市硬り　材料揃ひ

今朝海外銀塊は倫敦近物十八片十六分の十一(八分の三高)同先物十八片八分の七(八分の三高)紐育三十仙八分の一(八分の三高)孟買五十九留比十六分の三(八分の一高)と硬りを傳へ上海標金も軟調を入れたので當市硬りを呈す、洲中七十三兩七〇、洲煙七十兩一〇、大洋百圓七十錢、米英クロス六十九仙三分の一(三仙四分の一高)米支三十二弗四分の三(八分の三高)日米四十九弗五十五仙(五仙高)日支四十九弗八分の三(同事)

◇定期前場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	二二六〇	二二九〇	二二六〇	二二六〇
遠期	二二六〇	二二五五	二二六〇	二二六〇

株式

內地ボンヤリ

	銀對金	銀對洋
十一時	二二六五	二三二九
十二時	二二九五	二三二五
出來高	十九萬一千圓	三萬圓

商品

麻袋弱含み　綿糸小反撥

●麻袋　產地情報は背筋同事鐵筋八分の一高爲替四留比高銀塊八分

株式出來高(廿四日)

定期	一、〇一〇枚
延取引	一、一五〇枚
合計	一、一六〇枚
早受渡手形	五五〇枚
金額	四、四二五圓

上海爲替情報

【上海二十五日發】倫敦近物は支那及びアメリカの買に稍強含み▲標金は安寄り元茂永賣り三菱買の近物百五十兩より及四十八兩高に寄り投機筋弗十一月三十一分の五まで買つたため人氣は安値縞余、吳培初買デマンドあり、麥加利、滙豐、白耳義銀行など弗二月三十三、四分の一見當買ひ入氣落付き引け小反すも依然戾り賣人氣

爲替相場

奧地市況

錢鈔

特產

各地特產發送高

大連埠頭到着高

埠頭在庫貨物

11月17日　(單位噸)

品目	本年ノ本日	昨年ノ本日
大豆 混保	141,060.6	43,537.6
大豆 非混保		
白眉豆	7,334.1	2,573.9
青豆	2,518.0	1,196.7
合計	151,812.7	47,207.2
小豆	2,529.6	3,973.2
吉豆	725.8	1,702.1
高粱	18,161.8	2,345.4
包米	3,145.2	635.6
大米	2,100.4	37.7
小米	296.0	261.6
麥子		
蕎麥	50.0	68.6
芝麻	146.4	6.5
大麻子	64.2	
小麻子	678.8	411.1
蘇子	813.9	85.1
落花生	1,708.1	1,034.1
雜穀	406.7	606.4
豆粕	48,752.0	10,270.8
雜粕	832.8	881.9
獸骨	101.7	150.7
豆油	2,555.1	787.2
其他ノ油類		
麥粉	2,903.4	2,987.8
燒酎	5.9	
セメント	705.4	1,886.4
鉄	407.6	403.2